

令和7年

愛川町議年会報

令和7年1月～12月

愛川町議会

目次

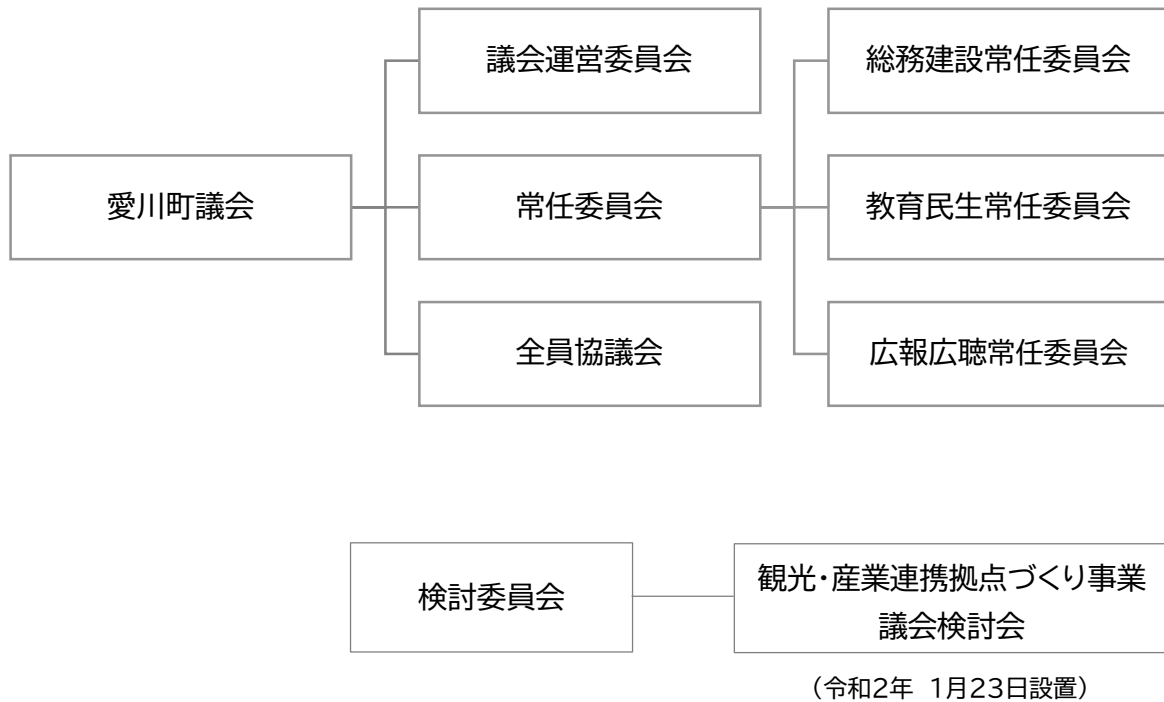
議会の概要	3
1 構成	3
(1) 構成図	3
(2) 議会運営委員会の所管事項	4
(3) 常任委員会の所管事項	4
(4) 特別委員会等の付議事件	5
2 議員（令和8年1月1日現在）	6
(1) 現議員の任期	6
(2) 議員定数	6
(3) 政党別議員数	6
(4) 会派別議員数	6
(5) 年齢別議員数	6
(6) 当選回数別議員数	6
(7) 議会議員名簿	7
(8) 議会運営委員会委員名簿	8
(9) 常任委員会委員名簿	8
(10) 各種委員会・審議会等名簿	9
3 議員報酬等	11
(1) 議員報酬	11
(2) 期末手当	11
(3) 費用弁償	11
4 議会事務局	11
5 議会費	12
議会活動状況	13
1 定例会・臨時会	13
(1) 会期・一般傍聴者	13
(2) 議案件数	14

(3) 議決状況.....	15
2 審議した案件.....	16
(1) 町長提出議案.....	16
(2) 議員提出議案.....	22
(3) 委員会提出議案.....	33
(4) 請願・陳情の処理状況.....	39
3 本会議における発言（一般質問）.....	42
(1) 第1回定例会（3月）.....	42
(2) 第2回定例会（6月）.....	43
(3) 第3回定例会（9月）.....	45
(4) 第4回定例会（12月）.....	47
4 委員会等.....	49
(1) 開催状況.....	49
(2) 議会運営委員会.....	50
(3) 総務建設常任委員会.....	52
(4) 教育民生常任委員会.....	54
(5) 広報広聴常任委員会.....	56
(6) 行政視察実施状況（令和7年）.....	59
(7) 視察来町受入実績（令和7年）.....	60
 行事記録（令和7年1月～令和7年12月）.....	 61
 歴代正副議長・議員名簿.....	 72
1 議長.....	72
2 副議長.....	73
3 議員.....	75
4 歴代役職名簿.....	80

議会の概要

1 構成

(1) 構成図



(2) 議会運営委員会の所管事項

議会運営や活動のあり方などについて活発に審議し、町議会の円滑な運営に努める。

ア 定数 7人以内（令和8年1月1日現在：7人）

イ 所管事項

- 議会の運営に関する事項
- 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- 議長の諮問に関する事項

(3) 常任委員会の所管事項

名称	定数	所管事項
総務建設常任委員会	7人	1 危機管理室の所管に属する事項 2 総務部の所管に属する事項 3 財務部の所管に属する事項 4 会計課の所管に属する事項 5 消防本部の所管に属する事項 6 選挙管理委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員の所管に属する事項 7 環境経済部の所管に属する事項 8 建設部の所管に属する事項 9 農業委員会の所管に属する事項 10 水道事業所の所管に属する事項 11 他の常任委員会の所管に属さない事項
教育民生常任委員会	7人	1 民生部の所管に属する事項 2 教育委員会の所管に属する事項
広報広聴常任委員会	8人	1 愛川町議会基本条例（平成23年愛川町条例第8号）第8条及び第10条に規定する広報広聴に関する事項

（令和8年1月1日現在）

(4) 特別委員会等の付議事件

名称	定数 (人)	付議事件	設置年月日
安全・安心まちづくり調査研究 特別委員会	9	安全・安心まちづくり等に関する事項	H16. 9. 7 設置 H19.10.14 消滅
議会だより編集委員会（特別委 員会）	9	議会広報の編集等に関する事項	H01.10.18 設置 H23.10.14 消滅
第5次愛川町総合計画特別委員 会	18	第5次愛川町総合計画に関する事項	H22. 6. 1 設置 H22.12.16 消滅
議会だより編集委員会（任意の 委員会）	8	議会広報の編集等に関する事項	H23.10.15 設置 H29.10.24 消滅
旧愛川町郷土資料館特別委員会	16	旧愛川町郷土資料館の取扱い及び方向性 に係る事項	H25. 3.27 設置 H25.12. 2 消滅
議会改革推進特別委員会	9	議会改革の推進に係る事項	H26. 3.27 設置 H27. 8.31 消滅
第5次愛川町総合計画後期基本 計画議会検討会	16	第5次愛川町総合計画後期基本計画（案） に関する事項	H28. 6.14 設置 H28. 9.28 消滅
第5次愛川町総合計画後期基本 計画特別委員会	6	第5次愛川町総合計画基本構想の一部改 定及び後期基本計画の策定について	H28.12. 2 設置 H28.12.15 消滅
愛川町議会基本条例調査検討会	16	愛川町議会基本条例の見直しについて	H29. 1.10 設置 H29. 5. 8 消滅
議会改革推進特別委員会	6	議会改革に関すること	H29.12.15 設置 H31. 2.27 消滅
観光・産業連携拠点づくり事業 基本計画議会検討会	16	観光・産業連携拠点づくり事業基本計画 について	H30. 7. 3 設置 R01. 8.30 消滅
議会改革推進特別委員会	8	議会改革に関すること	R01.12.17 設置 R05.10.14 消滅
観光・産業連携拠点づくり事業 議会検討会	14	観光・産業連携拠点づくり事業について	R02. 1.23 設置
愛川町議会基本条例調査検討会	16	愛川町議会基本条例の見直しについて	R03.02.05 設置 R03.06.01 消滅
第6次愛川町総合計画議会検討 会	16	第6次愛川町総合計画に関する事項	R04.02.07 設置 R04.10.04 消滅
第6次愛川町総合計画特別委員 会	6	第6次愛川町総合計画に関する事項	R04.12.01 設置 R04.12.14 消滅

(令和8年1月1日現在)

2 議員（令和8年1月1日現在）

（1）現議員の任期

令和5年10月15日から令和9年10月14日まで

（2）議員定数

条例定数	現員数
14人	14人

（3）政党別議員数

無所属	日本共産党	公明党	自由民主党
7人	3人	3人	1人

（4）会派別議員数

日本共産党 愛川町議員団	公明党	令和あいかわ	愛川の新時代
3人	3人	3人	5人

（5）年齢別議員数

30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～
1人	1人	4人	3人	5人

平均年齢	最年長	最年少
61.5歳	79歳	30歳

（6）当選回数別議員数

1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回
3人	1人	3人	1人	2人	2人	0人	1人	0人	0人	1人

(7) 議会議員名簿

議席 番号	氏 名	党 派	電 話	所管常任委員会			備 考
				総務建設	教育民生	広報広聴	
1	茅 大夢	無所属	090-8177-9849		○		
2	茅 孝之	無所属	090-3695-9357		○	○	監査委員
3	花上 功	無所属	090-6934-5404	○ 副委員長		○	
4	熊坂健太郎	無所属	090-9101-7010	○		○ 委員長	
5	岸上 敦子	公明党	046-281-2905	○			
6	佐藤 りえ	公明党	046-286-7548		○	○ 副委員長	
7	阿部 隆之	自由民主党	046-281-2702	○ 委員長		○	
8	鈴木 信一	日本共産党	090-6524-7130	○		○	
9	渡辺 基	無所属	046-286-3269		○ 副委員長		
10	山中 正樹	無所属	090-9661-9222	○			議長
11	井出 一己	公明党	046-286-4167		○	○	
12	小島総一郎	無所属	046-281-0142	○			
13	小林 敬子	日本共産党	046-281-2429		○		副議長
14	井上 博明	日本共産党	046-281-4396		○ 委員長	○	

(令和8年1月1日現在)

(8) 議会運営委員会委員名簿

役職名	氏名	選出区分(会派)
委員長	岸上 敦子	公明党
副委員長	茅 大夢	愛川の新時代
委員	熊坂健太郎	愛川の新時代
委員	佐藤 りえ	公明党
委員	鈴木 信一	日本共産党愛川町議員団
委員	井上 博明	日本共産党愛川町議員団
委員	阿部 隆之	令和あいかわ

(令和8年1月1日現在)

(9) 常任委員会委員名簿

◎：委員長 ○：副委員長

常任委員会	定数	氏名	
総務建設	7	◎ 阿部 隆之	○ 花上 功
		熊坂健太郎	岸上 敦子
		鈴木 信一	山中 正樹
		小島総一郎	—
教育民生	7	◎ 井上 博明	○ 渡辺 基
		茅 大夢	茅 孝之
		佐藤 りえ	井出 一己
		小林 敬子	—
広報広聴	8	◎ 熊坂健太郎	○ 佐藤 りえ
		茅 孝之	花上 功
		阿部 隆之	鈴木 信一
		井出 一己	井上 博明

(令和8年1月1日現在)

(10) 各種委員会・審議会等名簿

No.	委員会等の名称	構成	うち議員	任期	設置形態及び選出区分(先例)	役職者氏名	担当
1	愛川町表彰審査委員会	委員12人	1人	役職在任期間	規則 ・学識経験を有するもの (議会議長)	山 中 正 樹	政策秘書課
2	鳶尾山対策協議会	厚木市・ 愛川町関係者 (愛川町10人)	4人	役職在任期間	要綱 ・総務建設常任委員長 ・総務建設常任副委員長 ・地元(中津地区)議員2人	阿 部 隆 之 花 上 功 佐 藤 り え 茅 大 夢	管財契約課
3	愛川町民生委員推薦会	委員14人	2人	3年 04.8.2~ 07.8.1	法律・条例 ・教育民生常任委員長 ・教育民生常任副委員長	井 上 博 明 渡 辺 基	福祉支援課
4	愛川町福祉表彰審査委員会	委員10人	1人	諮問事項の 審議終了まで	規則 ・学識経験を有するもの (議会副議長)	小 林 敬 子	
5	愛川町介護保険・地域包括支援センター運営審議会	委員11人以内	1人	3年 06.6.1~ 09.5.31	規則 ・学識経験を有するもの (教育民生常任委員長)	井 上 博 明	高齢介護課
6	愛川町国民健康保険運営協議会	委員9人	3人	3年 04.4.1~ 07.3.31	法律・政令・条例・規則 ・議会が指名する者3人	渡 辺 基 佐 藤 り え 茅 大 夢	国保年金課
7	愛川町地域医療対策懇話会	委員9人	2人	2年 05.11.1~ 07.10.31	要綱 ・教育民生常任委員長 ・教育民生常任副委員長	井 上 博 明 渡 辺 基	健康推進課
8	愛川町美化プラント公害防止対策委員会	委員17人以内	2人	2年 05.4.1~ 07.3.31	規約 ・総務建設常任委員長 ・地元(三増地区)議員	阿 部 隆 之 小 林 敬 子	環境課

No.	委員会等の 名 称	構 成	うち 議員	任 期	設置形態及び 選出区分	役職者氏名	担 当
9	上飯山・中津・ 上依知線道路 整備促進協議会	厚木市・ 愛川町の 関係者	3人	議員在任中	規約（H13.5.24 改正） ・議会議長 ・沿線地元(中津地区)の議員 2人	山 中 正 樹 鈴 木 信 一 熊 坂 健 太 郎	道 路 課
10	愛 川 町 都 市 計 画 審 議 会	委員15人	4人	2年 05.11.1～ 07.10.31	法律・政令・条例 ・議会議長 ・議会副議長を含む地区別議員 3人	山 中 正 樹 小 林 敬 子 渡 辺 基 阿 部 隆 之	都 市 施 設 課
11	愛 川 町 町 営 住 宅 管 理 運 営 委 員 会	委員8人	2人	2年 06.12.18～ 08.12.17	規則 ・学識経験を有するもの (総務建設常任委員長) (教育民生常任委員長)	阿 部 隆 之 井 上 博 明	
12	愛 川 町 消 防 審 議 会	委員10人	2人	町長への 答申終了まで	規則 ・学識経験を有するもの (議会議長) (総務建設常任委員長)	山 中 正 樹 阿 部 隆 之	消 防 課
13	愛 川 町 青 少 年 問 題 協 議 会	委員20人	2人	2年 07.4.1～ 09.3.31	法律・条例 ・議会が指名する者2人	鈴 木 信 一 花 上 功	生 涯 学 習 課
14	愛 川 町 文 化 会 館 事 業 協 会	理事7人	1人	2年 07.4.1～ 09.3.31	会則 ・議会副議長	小 林 敬 子	
15	社会福祉法人 愛 川 町 社会福祉協議会	顧問 理事13人	2人	7年度会計 の定時評議員会 終結まで	愛川町社会福祉協議会会則 ・顧問:議会議長 ・理事:教育民生常任委員長	山 中 正 樹 井 上 博 明	社 会 福 祉 協 議 会

※敬称略

3 議員報酬等

(1) 議員報酬

区 分	報酬月額	特別職の給料月額	
議 長	445,000 円	町 長	832,000 円
副議長	372,000 円	副町長	680,000 円
議 員	340,000 円	教育長	619,000 円

(2) 期末手当

【 6 月】 100分の230

【12月】 100分の235 (令和8年1月1日現在)

(3) 費用弁償

船賃	航空賃	宿泊料
1 等	実費	(1夜につき) 15,000 円

4 議会事務局

職 名	氏 名	備 考
事務局長	高瀬 紀之	
主 幹	渡辺 友巳	議会総務班
主任主事	熊坂 実優	議会総務班
技 手	森屋 卓	議会総務班

(令和8年1月1日現在)

5 議 会 費

(単位：千円)

区分		令和7年度 当初予算額	令和6年度 決算額
報酬		61,079	60,840
給料		16,298	16,136
職員手当等		40,174	40,517
共済費		22,097	22,907
報償費		112	112
旅費		73	1,405
交際費		400	263
需用費		1,769	1,698
	消耗品費	315	308
	燃料費	120	66
	食糧費	28	26
	印刷製本費	1,306	1,297
	備品修繕料	0	0
	施設修繕料	0	0
役務費		1,028	992
委託料		3,623	3,345
使用料及び賃借料		4,924	4,897
備品購入費		0	97
負担金及び交付金		3,059	2,872
公課費		0	0
議会費合計		154,636	156,069
一般会計合計		15,400,000	15,174,541
構成比		0.01	0.01

議会活動状況

1 定例会・臨時会

(1) 会期・一般傍聴者

議会区分	会期	日数 (日)	日数			議会運営 委員会 (回) ※会期中	一般 傍聴者数 (人)
			本会議	休会日の 委員会 日数	その他の 休会日数		
第1回臨時会	令和7年2月10日	1	1	0	0	0	
第1回定例会	令和7年3月3日～ 令和7年3月27日	25	6	5	14	2	12
第2回定例会	令和7年6月2日～ 令和7年6月13日	12	4	1	7	2	23
第3回定例会	令和7年9月1日～ 令和7年9月26日	26	6	4	16	2	14
第2回臨時会	令和7年10月15日	1	1	0	0	1	0
第4回定例会	令和7年12月2日～ 令和7年12月17日	16	5	1	10	2	20

※ 令和7年第4回定例会は、当初12月2日から12日までの11日間を予定していたが、追加議案の審議のために会期を5日間延長し、12月17日までの合計16日間（本会議開催日5日間）にわたり開催した。

(2) 議案件数

区分		第1回 臨時会	第1回 定例会	第2回 定例会	第3回 定例会	第2回 臨時会	第4回 定例会	合計
町長提出	報告	0	0	3	3	1	0	7
	意見	0	0	0	0	0	0	0
	議案	1	23	25	21	1	8	79
	人事	0	1	12	2	1	0	16
	予算	1	12	2	3	0	5	23
	決算	0	0	0	6	0	0	6
	条例	0	7	1	6	0	3	17
	契約	0	1	2	0	0	0	3
	その他	0	2	6	4	0	0	12
	専決処分	0	0	2	0	0	0	2
計	1	23	28	24	2	8	86	
議員提出	条例	0	1	0	0	0	1	2
	規則	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	0	0	1
	意見書	0	4	0	0	0	1	5
	決議	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	5	0	1	0	2	8
委員会提出	条例	0	0	1	0	0	0	1
	規則	0	0	0	1	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	意見書	0	0	0	0	0	2	2
	決議	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	1	0	2	4
請願・陳情		0	9	5	3	0	8	25
その他		0	0	0	0	0	0	0
合計		1	37	33	28	2	18	119

(3) 議決状況

区分	第1回 臨時会	第1回 定例会	第2回 定例会	第3回 定例会	第2回 臨時会	第4回 定例会	合計	
報告	0	0	3	3	1	0	7	
意見に対する同意	0	0	0	0	0	0	0	
議案	1	28	27	23	1	12	92	
	原案可決	1	26	13	15	0	12	67
	修正可決	0	0	0	0	0	0	0
	継続審査	0	0	0	0	0	0	0
	否決	0	1	0	0	0	0	1
	認定	0	0	0	6	0	0	6
	同意	0	1	12	2	1	0	16
	承認	0	0	2	0	0	0	2
請願・陳情	採択	0	2	1	0	0	3	6
	一部採択	0	0	0	0	0	0	0
	趣旨採択	0	0	0	0	0	0	0
	不採択	0	0	0	0	0	0	0
	趣旨了承	0	0	0	1	0	3	4
	取下げ	0	0	0	0	0	0	0
	審議未了	0	0	0	0	0	0	0
	机上配付	0	7	4	2	0	2	15
	継続審査	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	9	5	3	0	8	25
その他	0	0	0	0	0	0	0	
合計	1	37	35	29	2	20	124	

2 審議した案件

(1) 町長提出議案

※R：令和

区分	議案番号	件名	議決結果	議決年月日
(臨時) 第一回 二月 会回	1	令和6年度愛川町一般会計補正予算(第5号)	可決	R7.2.10
第一回 定例会 (三月)	2	監査委員の選任について	同意	R7.3.3
	3	愛川町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.3.27
	4	愛川町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.3.27
	5	愛川町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.3.27
	6	愛川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.3.27
	7	愛川町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例を廃止する条例の制定について	可決	R7.3.27
	8	愛川町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.3.27
	9	愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.3.27
	10	令和6年度愛川町一般会計補正予算(第6号)	可決	R7.3.11
	11	令和6年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	R7.3.11
	12	令和6年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	R7.3.11
	13	令和6年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	R7.3.11
	14	令和6年度愛川町公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	R7.3.11
	15	令和7年度愛川町一般会計予算	可決	R7.3.27

区分	議案 番号	件 名	議決 結果	議決 年月日
第一回定例会 (三月)	16	令和7年度愛川町国民健康保険特別会計予算	可決	R7.3.27
	17	令和7年度愛川町後期高齢者医療特別会計予算	可決	R7.3.27
	18	令和7年度愛川町介護保険特別会計予算	可決	R7.3.27
	19	令和7年度愛川町公共下水道事業会計予算	可決	R7.3.27
	20	令和7年度愛川町水道事業会計予算	可決	R7.3.27
	21	工事請負契約の変更について (令和6年度平山下平線第1工区改良工事)	可決	R7.3.11
	22	町道路線の廃止について	可決	R7.3.11
	23	町道路線の認定について	可決	R7.3.11
	24	令和6年度愛川町一般会計補正予算(第7号)	可決	R7.3.27
第二回定例会 (六月)	25	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	R7.6.2
	26	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	27	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	28	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	29	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	30	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2

区分	議案 番号	件 名	議決 結果	議決 年月日
第二回定例会 (六月)	31	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	32	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	33	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	34	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	35	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	36	農業委員会委員の任命について	同意	R7.6.2
	37	専決処分の承認について（愛川町税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認	R7.6.2
	38	専決処分の承認について（愛川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認	R7.6.2
	39	愛川町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.6.13
	40	令和7年度愛川町一般会計補正予算（第1号）	可決	R7.6.2
	41	令和7年度愛川町公共下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	R7.6.13
	42	厚木愛甲環境施設組合の規約変更について	可決	R7.6.13
	43	財産の取得について（防災資機材等購入）	可決	R7.6.13
	44	財産の取得について（資機材搬送車購入）	可決	R7.6.13
	45	財産の取得について（美化プラント重機購入）	可決	R7.6.13

区分	議案 番号	件 名	議決 結果	議決 年月日
第二回定例会 (六月)	46	工事請負契約の変更について（令和6年度中津工業団地第1号公園多目的広場整備工事）	可決	R7.6.13
	47	町道路線の廃止について	可決	R7.6.13
	48	町道路線の認定について	可決	R7.6.13
	49	令和7年度愛川町一般会計補正予算（第2号）	可決	R7.6.13
	50	工事請負契約の変更について （令和6年度平山下平線第1工区改良工事）	可決	R7.6.13
第三回定例会 (九月)	51	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	R7.9.1
	52	教育委員会委員の任命について	同意	R7.9.1
	53	愛川町犯罪被害者等支援条例の制定について	可決	R7.9.26
	54	愛川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.9.26
	55	愛川町議会議員及び愛川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.9.26
	56	愛川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.9.26
	57	愛川町下水道条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.9.26
	58	愛川町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.9.26
	59	令和6年度愛川町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	R7.9.26
	60	令和6年度愛川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	R7.9.26

区分	議案 番号	件 名	議決 結果	議決 年月日
第三回定例会 (九月)	61	令和6年度愛川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	R7.9.26
	62	令和6年度愛川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	R7.9.26
	63	令和6年度愛川町公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	R7.9.26
	64	令和6年度愛川町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	認定	R7.9.26
	65	令和7年度愛川町一般会計補正予算(第3号)	可決	R7.9.9
	66	令和7年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	R7.9.9
	67	令和7年度愛川町公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	R7.9.9
	68	厚木市と愛川町との一般廃棄物(可燃性一般廃棄物)の処理に関する事務委託の廃止に係る協議について	可決	R7.9.9
	69	財産の取得について(消防団小型動力ポンプ購入)	可決	R7.9.9
	70	町道路線の廃止について	可決	R7.9.9
	71	損害賠償額の決定について(業務遂行上の過失に係る損害賠償)	可決	R7.9.1
(臨時) 第二回 十月 会	72	監査委員の選任について	同意	R7.10.15
第四回定例会 (十二月)	73	愛川町職員の給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.12.12
	74	愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.12.12
	75	愛川町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	R7.12.12

区分	議案 番号	件 名	議決 結果	議決 年月日
第四回定例会 (十二月)	76	令和7年度愛川町一般会計補正予算(第4号)	可決	R7.12.12
	77	令和7年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	R7.12.12
	78	令和7年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	R7.12.12
	79	令和7年度愛川町公共下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	R7.12.12
	80	令和7年度愛川町一般会計補正予算(第5号)	可決	R7.12.17

(2) 議員提出議案

第1回定例会（3月）

議員提出議案第1号

愛川町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方自治法第112条及び愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和7年3月3日提出

提出者	佐藤	りえ		
賛成者	渡辺	基	茅	大夢
	岸上	敦子	鈴木	信一
	井上	博明	阿部	隆之

提案理由

「情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律」の施行に伴う「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正に対応するとともに、所要の文言等の整理のため、所要の改正を行うもの。

愛川町条例第 号

愛川町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について

愛川町議会の個人情報の保護に関する条例（令和5年愛川町条例第7号）の一部を次のように改正する。

第2条第4項ただし書中「以下」を「第20条において」に改め、同条第10項中「以下」を「第12条第5項において」に、「第2条第8項」を「第2条第9項」に改める。

第12条第5項中「及び第30条」を削り、同項の表第39条第1項第1号の項中「番号利用法第2条第9項」を「番号利用法第2条第10項」に改める。

第17条第1項各号列記以外の部分中「以下」を「第3項において」に改め、同条第2項第1号ア中「又は報酬、福利厚生」を「若しくは報酬若しくは福利厚生」に、「その他」を「又は」に改める。

第19条第1項中「議会の保有する」を削り、同条第2項中「この章において」及び「この章及び第49条において」を削る。

第28条第2項中「この章において」を削る。

第32条第2項中「この章及び第49条において」を削る。

第33条第3項中「この章において」を削る。

第39条第1項ただし書中「この章において」を削り、同条第2項中「この章及び第49条において」を削る。

第40条第3項中「この章において」を削る。

第49条中「保有個人情報の特定」の次に「に資する情報の提供」を加える。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条第10項中「第2条第8項」を「第2条第9項」に改める改正規定及び第12条第5項の表の規定は、令和7年4月1日から施行する。

令和7年3月3日 原案のとおり可決

第1回定例会（3月）

議員提出議案第2号

国に私学助成の拡充を求める意見書の提出について

愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和7年3月3日提出

提出者 岸上 敦子
賛成者 渡辺 基 佐藤 りえ
鈴木 信一 茅 孝之

2020年4月1日施行の「高等学校等就学支援金制度」拡充により、年収590万円未満世帯の私立高校に通う生徒の経済的負担は大きく軽減した。

しかし、文部科学省の調査では、2022年度私立高校授業料の全国平均額は約44万5,000円、施設設備費の全国平均額は約14万9,500円で、学納金合計は約59万5,000円となっている。年収590万円未満世帯では、年額約5万円の授業料負担及び施設設備費を合わせて約20万円の負担が、年収590万円以上世帯では、就学支援金11万8,800円を除いても47万6,200円の負担が残っており、特に多子世帯では多大な負担となる状況である。また、初年度には全国平均約16万4,000円の入学金負担もあり、私立高校選択の障壁になっている。こうした実態に対して政策理念に立ち「授業料実質無償化」となるよう、また年収590万円以上世帯の学費負担軽減と、私学の学費負担の自治体間格差解消をめざし、国の責任で当面は年収910万円未満世帯への前年度授業料平均額の支給、授業料無償化世帯・支給対象拡大などの拡充が求められる。

一方、私立学校の経常費助成金の大幅な増額も必要である。とりわけ、私立学校においては「少人数学級」と「専任教諭増」の実現は、早急に取り組まなければならない喫緊の課題である。私立学校が公教育として重要な役割を担っている立場から、1975年「私立学校振興助成法」成立時の附帯決議に記された「2分の1助成」を速やかに実現されることを強く求める。

憲法第26条等、教育基本法、子どもの権利条約の理念に基づき、公私の学費格差をさらに改善し、すべての子どもたちに学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の増額を要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年3月3日 原案のとおり可決

【提出先】内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

第1回定例会（3月）

議員提出議案第3号

再審法改正を求める意見書の提出について

愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和7年3月27日提出

提出者	井上 博明		
賛成者	小島総一郎	茅 大夢	
	花上 功	佐藤 りえ	
	鈴木 信一		

えん罪は、最大の人権侵害の一つである。えん罪被害者の人権救済は、わが国にとってはもちろん、地域住民の生命・財産を護る義務を有する地方自治体にとっても重要な課題である。えん罪被害者を救済するための制度には「再審」があるが、現行の刑事訴訟法には再審請求手続の審理のあり方に関する規定がほとんどなく、裁判所の広範な裁量に委ねられている状況にあることから、事件を担当する裁判官によっては、再審請求手続の審理の安定した進行が制度的に担保されていない状況にある。その中でも、とりわけ証拠開示の問題は重要であり、過去の多くの事例では、再審段階で明らかになった、警察や検察庁といった捜査機関の手元にある証拠が、えん罪被害者を救済するための大きな原動力となっている。

したがって、えん罪被害者を救済するためには、捜査機関の手元にある証拠を利用できるよう、これを開示させる仕組みが必要であるが、現行の再審に係る規定にはそのことを定めた明文の規定が存在せず、再審請求手続において証拠開示がなされる制度的保障はない。

そのため、裁判官や検察官の対応により、証拠開示の範囲に大きな差が生じているのが実情であって、このような格差を是正するためには、証拠開示のルールを定めた法律の制定が必要である。また、再審開始決定がなされても、検察官がこれに不服申立てを行う事例が相次いでおり、再審請求を行った方の速やかな救済が遅れる原因となっている。

しかし、再審開始決定は、裁判をやり直すことを決定するにとどまり、有罪・無罪の判断は再審公判において行うことが予定されており、そこでは検察官にも有罪立証をする機会が与えられている。そこで、再審開始決定という、いわば中間的な判断に対して検察官の不服申立てを認めることは、法改正により制限するべきである。

よって、えん罪被害者を早く確実に救済するために、次の事項を含む再審法を速やかに改正するよう強く要望するものである。

- 1 再審請求手続における証拠開示を制度化すること。
- 2 再審開始決定に対する検察官の不服申立てを禁止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年3月27日 原案のとおり可決

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣

第1回定例会（3月）

議員提出議案第4号

選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の提出について

愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和7年3月27日提出

提出者 井上 博明
賛成者 茅 大夢 佐藤 りえ
鈴木 信一

多様性を認める社会、男女共同参画、基本的人権の尊重の観点から、婚姻に際してどちらも改姓しないという選択肢があることを求められている。

最高裁判所は2015年また2021年の夫婦別姓を求める裁判で、現行法の夫婦同姓規定自体は「合憲」と判断したが、同時に選択的夫婦別姓制度の在り方について「国会で論ぜられ、判断されるべき事項に他ならない」として、国会での議論を促したものである。その後も夫婦別姓の選択肢を持てる法制度を求める声は多く、国民、司法、経済界からもますます強く求められており、この問題の根本的な解決のためには、国会で夫婦の姓に関する制度の在り方について議論される必要がある。

現代社会では、男女ともに生まれ持った氏名で信用・実績・資産を築いてから結婚を迎えるケースも多く、改姓によるキャリアへの影響が指摘されている。また子連れ再婚も増加傾向にあり、再婚時の子どもの苗字をめぐった困りごとが増えている。政府は通称使用の拡大に向けた取り組みを進めているが、ダブルネームを使い分ける負担や管理コストの増加、更に国際社会での混乱を招いている。

選択的夫婦別姓制度は、こうした問題を解決し、誰も改姓による不利益、苦痛を感じることなく結婚・出産でき、老後も法的な家族として支え合い、更には「自分の名前で生きたい」という人権、且つ、個人のアイデンティティを尊重できる社会の実現のためにも、選択的夫婦別姓を、家族の在り方の議論としてではなく、国民一人一人が活躍できる社会を実現することは国の責務である。

よって、国会及び政府において、こうした社会状況を真摯に受け止め、選択的夫婦別姓制度の導入に向けた積極的な議論を行い、選択的夫婦別姓の法制化することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和7年3月27日 原案のとおり可決

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、
内閣府特命担当大臣

第1回定例会（3月）

議員提出議案第5号

「旧姓の通称使用」法制化を求める意見書の提出について

愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和7年3月27日提出

提出者 阿部 隆之

賛成者 小島総一郎 茅 孝之

政府はこれまで、婚姻による改姓に伴う不都合や不便の解消を図るため、旧姓（婚姻前の姓）の通称使用の拡大に取り組んできた。その結果、現在では、住民票やマイナンバーカード、運転免許証、パスポート、不動産登記、商業・法人登記関係、特許庁関係手続など、あらゆる公的証明手続きにおいて、旧姓の併記が可能となっている。また、かねて指摘されていた銀行口座開設やクレジットカード作成、契約締結における改姓に伴う不都合や不便についても、企業努力を残すのみという状況である。こうした中、改姓に伴う不都合や不便を理由とした選択的夫婦別姓制度の導入をめぐる世論は大きく変化している。最近の世論調査では、「同氏制度を維持するとともに通称使用をさらに拡大すること」という選択肢が設問に追加された結果、賛成を圧倒的に上回り、約7割の回答が「通称使用拡大」と「選択的夫婦別姓制度反対」となっている。

こうした世論の変化の背景には、選択的夫婦別姓制度により親子別姓・家族別姓が強制され、子は必ずどちらかの親の姓と異なる「強制的な親子別姓制度」で、夫婦は選択ができても子に選択の余地は無い。子供の視点や発育が置き去りにされたまま導入が論じられることは大問題である。また、選択的夫婦別姓制度導入により生じる関連法案改正の立法コスト、経過措置期間における姓の選び直しがもたらす社会の混乱、全国民からの家族名消失、氏の決まらない子どもの家事事件増加、世界でも類を見ない戸籍制度という素晴らしい制度の破壊につながる懸念等が、広く認識されるようになったことが挙げられる。他方で、昨年6月18日に日本経済団体連合会が行った選択的夫婦別姓制度導入の提言内容では、制度導入の根拠として改姓によるトラブルが記載されていた。しかし、そのトラブルは、すでに通称使用の拡大によって解決済みであったことからわかるように、政府による通称使用の拡大の取組は、いまだ国民に広く認識されているとは言い難い。

よって、国においては、旧姓の通称使用拡大推進に関する法律を制定し、官民におけるさらなる通称使用拡大を推進するとともに、国民へ周知徹底することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和7年3月27日 原案のとおり否決

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣
総務大臣、法務大臣、内閣府特命担当大臣

第3回定例会（9月）

議員提出議案第6号

町長の専決事項の指定についての全部改正について

地方自治法第112条及び愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和7年9月1日提出

提出者 井上 博明
賛成者 茅 大夢 花上 功
佐藤 りえ 鈴木 信一

地方自治法第180条第1項の規定により、議会が指定する町長において専決処分にする事ができる事項を追加するため、町長の専決事項の指定についての全部を改正するもの。

愛川町議決

町長の専決事項の指定について

町長の専決事項の指定について（昭和53年6月23日議決）の全部を改正する。

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、次に掲げる事項は、町長において専決処分することができる。

- 1 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年愛川町条例第39号）第2条の規定により議会の議決を経て締結した工事請負契約で、500万円未満の額に係る変更契約を締結すること。
- 2 法律上町の義務に属する損害賠償で30万円以下のものについて、その額を定めること。

附 則

- 1 この議決の効力は、令和7年10月1日から生ずるものとする。
- 2 町長の専決事項の指定について（昭和53年6月23日議決）の効力は、令和7年9月30日をもって失われるものとする。

令和7年9月1日 原案のとおり否決

第4回定例会（12月）

議員提出議案第7号

愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の
制定について

地方自治法第112条及び愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和6年12月1日提出

提出者	渡辺	基		
賛成者	佐藤	りえ	鈴木	信一
	茅	孝之		

提案理由

町議会議員の期末手当支給割合については、民間のボーナスの支給状況等を考慮した人事院勧告に基づく町職員の賞与支給割合や、町長等常勤特別職の賞与支給割合を参考として定めてきた経過があり、町一般職及び特定任期付職員や常勤特別職に準じ、引き上げを行うことが妥当であることから、町議会議員の期末手当について、0.05月分を引き上げ、年間の支給割合を4.6月から4.65月とするものです。

愛川町条例第 号

愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

第1条 愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例（昭和31年愛川町条例第21号）の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「100分の230」を「、6月に支給する場合には100分の230、12月に支給する場合には100分の235」に改める。

第2条 愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を次のように改正する。

第5条第2項中「、6月に支給する場合には100分の230、12月に支給する場合には100分の235」を「100分の232.5」に改める。

附 則

（施行期日等）

1 この条例中第1条の規定は公布の日から、第2条の規定は令和8年4月1日から施行する。

2 この条例中第1条の規定による改正後の愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例（以下「改正後の議員条例」という。）第5条第2項の規定は、令和7年12月1日から適用する。

（期末手当の内払）

3 改正後の議員条例の規定を適用する場合には、改正前の愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の規定に基づいて支給された期末手当は、改正後の議員条例の規定による期末手当の内払とみなす。

令和7年12月12日 原案のとおり可決

第4回定例会（12月）

議員提出議案第8号

神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出について

愛川町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和7年12月12日提出

提出者 井上 博明
賛成者 渡辺 基 茅 大夢
小林 敬子

神奈川県の私立学校に対する生徒一人当たりの経常費補助額は、令和7年度は国・県ともに増額され、特に私立高校の額は国基準額に達することができた。神奈川県の私立高校生への授業料補助額の上限である46万8,000円は、年収750万円未満世帯まで拡大したが、一方、多子家庭（23歳未満の子ども3人以上）に対しては年収910万円未満の世帯までと現状維持のままだった。

しかし、増額されたとはいえ、神奈川県の経常費補助は、高校と幼稚園を除き小学校と中学校は未だ国基準額（国庫補助金と地方交付税交付金の合計）に達していない。また、少子化に伴い、今後中学卒業生数が減っていくという見通しも、私立高校に財政的な不安を与えており、生徒数の減少に対し教育条件を向上させる特別な措置が求められている。さらに、授業料補助は補助対象が授業料に限定されているため、生活保護世帯でも施設設備費等の負担額が年間約28万円残されている。

近代私学発祥の地、神奈川県の私学は、各校が健学の精神に基づき、切磋琢磨して特色のある教育をつくり、県民に多様な教育の機会を示して、豊かな日本社会の形成に寄与しており、神奈川県の教育を支える担い手としての役割を果たし続けている。そうした私立学校に通う児童生徒の保護者負担を軽減し、私立学校の教育条件を向上させ、すべての子どもたちの学ぶ権利を保障するため、私学助成を一層拡充していくことは県政における重要課題であると考えている。

憲法、教育基本法、子どもの権利条約の理念に基づき、私学助成の一層の充実を図るため、令和8年度予算において私学助成の拡充を求めることを要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年12月12日 原案のとおり可決

【提出先】神奈川県知事

(3) 委員会提出議案

第1回定例会（3月）

委員会提出議案第1号

愛川町議会基本条例の一部を改正する条例の制定について

地方自治法第109条第6項及び第7項並びに愛川町議会会議規則第14条第3項の規定により提出します。

令和7年6月13日提出

提出者 愛川町議会運営委員会
委員長 佐藤 りえ

提案理由

災害時等においても議事機能を維持するための「災害時の対応」を定めるほか、議会活動を円滑かつ効率的に行うため、オンラインシステム等を積極的に活用することを推進する「情報通信技術の活用」を定めることから、本条例の一部を改正するものです。

愛川町条例第 号

愛川町議会基本条例の一部を改正する条例

愛川町議会基本条例（平成23年愛川町条例第8号）の一部を次のように改正する。

第4条の次に次の1条を加える。

（災害時の対応）

第4条の2 議会は、災害時においても、議事機関としての機能を維持するよう努めなければならない。

2 災害時に議会がとるべき対応の方針は、別に定める。

第8条の次に次の1条を加える。

（情報通信技術の活用）

第8条の2 議会は、議会活動を円滑かつ効率的に行うため、情報通信技術の積極的な活用を図るものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

令和7年6月13日 原案のとおり可決

第3回定例会（9月）
委員会提出議案第2号

愛川町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について

地方自治法第109条第6項及び第7項並びに愛川町議会会議規則第14条第3項の規定により提出します。

令和7年9月1日提出

提出者 愛川町議会運営委員会
委員長 佐藤 りえ

提案理由

標準町村議会傍聴規則の一部が改正され、現在における社会情勢の変化に対応するとともに、住民に開かれた議会の実現を図るため、議場における傍聴の規定の見直しが行われたことから、同規則を基準とする本規則の改正を行うもの。

愛川町議会規則第1号

愛川町議会傍聴規則の一部を改正する規則

愛川町議会傍聴規則（昭和41年愛川町議会規則第2号）の一部を次のように改正する。

第3条第4項中「傍聴人が」を「傍聴券の交付を受けた者が傍聴席に」に改め、同条第5項中「傍聴人」を「傍聴券の交付を受けた者」に改める。

第4条第1号中「銃器」の次に「、刃物」を、「その他」の次に「他」を加え、同条第2号を次のように改める。

(2) ビラ、垂れ幕、たすきその他の議場に現在する者に対する示威的行為のために使用されるおそれがあると認められる物を携帯し、又は着用している者

第4条中第3号から第6号までを削り、第7号を第3号とし、第8号を削り、第9号を第4号とし、同条に次の2項を加える。

2 議長は、必要と認めるときは、会議を傍聴しようとする者に対し、係員をして、前項第1号及び第2号に規定する物を携帯しているか否かを質問させることができる。

3 議長は、前項の質問を受けた者がこれに応じないときは、その者の入場を禁止することができる。

第7条第1号中「表明しない」を「表明し、又は議場に現在する者に対して示威的行為をしない」に改め、同条第2号を次のように改める。

(2) 携帯電話端末その他音を発する機器は、音を発しないようにすること。

第7条中第3号及び第4号を削り、第5号を第3号とし、同号の次に次の1号を加える。

(4) 写真の撮影、録音、録画等（特に議長の許可を得たものを除く。）をしないこと。

第7条中第6号及び第7号を削り、第8号を第5号とする。

第9条を削り、第10条を第9条とする。

第11条中「すべて」を「全て」に改め、同条を第10条とする。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

令和7年9月1日 原案のとおり可決

第4回定例会（12月）

委員会提出議案第3号

国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びにゆきとどいた教育の実現を求める意見書の提出について

地方自治法第109条第6項及び第7項並びに愛川町議会会議規則第14条第3項の規定により提出します。

令和7年12月12日提出

提出者 愛川町議会教育民生常任委員会
委員長 井上 博明

国は、全ての国民が持つ教育を受ける権利を保障する立場にある。子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられる環境を整えるには、3分の1に引き下げられた義務教育費国庫負担制度を2分の1へ復元するとともに、義務教育教科書無償給与制度を堅持する必要がある。

学校現場では、教職員の多忙化・未配置の課題が一層深刻化するとともに、いじめや不登校、外国につながる子どもなど、様々な支援を必要としている子どもに対する複雑かつ困難な対応も増加している。少子化のもとでも、持続的・安定的に教職員を確保するとともに、すべての教科において、ゆたかな学びをすすめるための各教科の教員免許保持者の配置を念頭に、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」を改正し抜本的な定数改善が必要である。

さらに、過去最高となっている不登校の子どもや保護者への対応を充実させるため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーは今の学校現場に欠かせない職であり、それぞれの役割を發揮し、指導・相談体制を充実させるためには、国の予算において多様な専門性を有するスタッフがすべての学校に常勤として配置される必要がある。

豊かな学びの実現に向け、自治体の財政力によって教育の自治体間格差が生まれることがないように令和8年度政府予算編成において下記事項が実現されるよう要請する。

- 1 教育の機会均等、水準の維持・向上、無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を存続・拡充させること。また、学校事務職員・学校栄養職員をその対象から外さないこと。さらに、義務教育教科書無償給与制度を継続すること。
- 2 ゆきとどいた教育を実現するために、現行の「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の改正に向けた検討をすること。
- 3 学校の働き方改革・長時間労働の是正を実現し、教職員が子どもと向き合う時間を確保するために、加配の配置増など教職員定数改善を推進すること。また、スクール・サポート・スタッフ、介助員等の専門スタッフ職の拡充、教育環境を整備するための予算を確保・拡充すること。
- 4 子どもたちの心に寄り添うための、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年12月12日 原案のとおり可決

【提出先】内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

第4回定例会（12月）

委員会提出議案第4号

国に私学助成の拡充を求める意見書の提出について

地方自治法第109条第6項及び第7項並びに愛川町議会会議規則第14条第3項の規定により提出します。

令和7年12月12日提出

提出者 愛川町議会教育民生常任委員会
委員長 井上 博明

令和7年2月に自由民主党・公明党・日本維新の会の3党が「高校授業料無償化」について合意したことを受け、公私ともに年収910万円以上の全世帯に年額11万8,800円を支援するための予算を計上した補正予算が成立した。その3党合意では、令和8年度から授業料支援額を45万7千円に引き上げ、年収590万円の所得制限を撤廃することも含まれている。自治体間格差が拡大する中で、国が大幅な拡充に踏み出したことは生徒やその父母にとって歓迎すべきことだが、「教育の無償化」がこれで完成したわけではない。

文部科学省は、その制度拡充を令和7年度限りの新規事業としており、来年度は所得制限の撤廃や私立高校等の加算額の引き上げも含めた、いわゆる「高校授業料の無償化」を別途検討中としている。しかし、授業料が実質的に無償になったとしても、入学金や施設設備費など的高額な私費負担が残っており、家庭の私費負担を軽減するためには、入学金への補助制度の創設や、施設設備費等を就学支援金の補助対象に含めるなどの措置を講じる必要がある。また、私立学校への経常費助成は公立高校生1人あたりの公費支出額の3割に留まっている。

そして、公私問わず少人数学級や専任教諭増を進め、すべての子どもたちにゆきとどいた教育を実現するためには、教育予算の大幅な増額が不可欠である。不登校やいじめの件数が過去最多を更新し、教員の長時間労働やなり手不足にも解決の見通しが見えない中で、学校教育の再生には教育予算そのものを増やすことこそ根本的な解決策となることは明らかである。

憲法、教育基本法、子どもの権利条約の理念に基づき、公私の学費格差をさらに改善し、すべての子どもたちに学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の増額を要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年12月12日 原案のとおり可決

【提出先】内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

(4) 請願・陳情の処理状況

● 請願 提出なし

● 陳情

No.	受理年月日	件名	陳情者	付託先	審査結果
1	R6.12.2	「再審法改正を求める意見書」採択に関する陳情	横浜市中区日本大通9番地 神奈川県弁護士会 会長 岩田 武司	総務建設 常任委員会	採択
2	R6.12.20	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 平和と労働会館6階 神奈川県労働組合総連合 議長 住谷 和典	—	机上配付
3	R7.1.14	議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情	東京都八王子市館町1821-122 伊藤 豪	—	机上配付
4	R7.1.14	市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情	東京都八王子市館町1821-122 伊藤 豪	—	机上配付
5	R7.2.3	従来(紙)の健康保険証の発行存続を求める意見書提出の陳情	横浜市中区太田町6-84-2 大樹生命ビル4階 ユーコープ労働組合 中央執行委員長 積 哲也	—	机上配付
6	R7.2.3	訪問介護報酬引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを国に求める意見書提出の陳情	横浜市中区太田町6-84-2 大樹生命ビル4階 ユーコープ労働組合 中央執行委員長 積 哲也	—	机上配付
7	R7.2.7	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書を国に提出することを要望する陳情	非公開	総務建設 常任委員会	採択
8	R7.2.10	従来(紙)の健康保険証の発行存続を求める意見書提出の陳情	厚木市三田2-13-18 神奈川土建一般労働組合厚木支部 執行委員長 高橋 政雄 ほか	—	机上配付

No.	受理年月日	件名	陳情者	付託先	審査結果
9	R7.2.12	従来(紙)の健康保険証の発行存続を求める意見書提出の陳情	横浜市神奈川区鶴谷町2-23-2 TSプラザビルディング2階 神奈川県保険医協会 理事長 田辺 由紀夫	—	机上配付
10	R7.4.28	地方財政の充実・強化を求める意見書を国に提出することを求める陳情	横浜市南区高根町1番地3号 神奈川県地域労働文化会館4階 公益社団法人 神奈川県地方自治研究センター 理事長 佐野 充	—	机上配付
11	R7.5.15	日米地位協定の抜本改定を求める意見書を国に提出することを求める陳情	綾瀬市寺尾台2-31-24 A-102 自主・平和・民生のための広範な国民連合・神奈川 世話人 越川 好昭	—	机上配付
12	R7.5.16	マイナ保険証の保有の有無にかかわらず、国民健康保険加入者全員に資格確認書を発行することを求める陳情	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビルディング2階 神奈川県保険医協会 理事長 田辺 由紀夫	—	机上配付
13	R7.5.16	マイナ保険証の有無にかかわらず、国保加入者全員に資格確認書を発行する手続きを、行わせるための対応を求める意見書を国に対して提出することを求める陳情	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビルディング2階 神奈川県保険医協会 理事長 田辺 由紀夫	—	机上配付
14	R7.5.16	工事請負契約に係る軽易な変更について地方自治法第180条第1項に基づく専決事項とすることを求める陳情	愛川町角田1253-1 一般社団法人愛川町建設業協会 会長 鈴木 匡	総務建設 常任委員会	採択
15	R7.8.8	消費税のインボイス制度の廃止を求める意見書提出の陳情	厚木市元町8-22 インボイス制度廃止を求める県央実行委員会 代表者 梅津 欣也	総務建設 常任委員会	趣旨了承
16	R7.8.12	令和8年度における「透析患者の通院への助成」についての陳情	横浜市神奈川区台町7-2 ハイッ横浜403号 特定非営利活動法人 神奈川県腎友会 会長 大竹 忍	—	机上配付
17	R7.8.12	令和8年度における「障害者の医療費助成制度」についての陳情	横浜市神奈川区台町7-2 ハイッ横浜403号 特定非営利活動法人 神奈川県腎友会 会長 大竹 忍	—	机上配付

No.	受理年月日	件名	陳情者	付託先	審査結果
18	R7.9.3	国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びにゆきとどいた教育の実現を求める陳情	相模原市中央区富士見町6丁目6番13号 湘北教職員組合 執行委員長 佐藤 馨	教育民生 常任委員会	採択
19	R7.10.30	夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 川村 奈緒美	教育民生 常任委員会	趣旨了承
20	R7.10.30	安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、すべてのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引き上げを求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 川村 奈緒美	教育民生 常任委員会	趣旨了承
21	R7.10.30	介護保険制度の抜本改善、大幅な処遇改善を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館3階 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 川村 奈緒美	教育民生 常任委員会	趣旨了承
22	R7.11.12	庁舎内における政党機関紙勧誘に伴う「心理的圧力」の調査結果を踏まえ、議員による勧誘禁止の確認及び職員を心理的圧力から保護する為の措置を求める陳情	横浜市旭区四季美台55-6 ハラスメントから職員を守る神奈川県民の会 代表 出井 健三郎	—	机上配付
23	R7.11.12	職員団体の組合費給与天引き(チェックオフ)手続きの適正運用および行政の政治的中立性確保を求める陳情	東京都葛飾区東新小岩1-1-1-401 自治労と自治労連から国民を守る党 代表 浜田 聡 前参議院議員 事務局長 小澤 正人	—	机上配付
24	R7.11.14	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川県私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	教育民生 常任委員会	採択
25	R7.11.14	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川県私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	教育民生 常任委員会	採択

3 本会議における発言（一般質問）

（１）第１回定例会（３月）

※敬称略

質問者	質問内容
1 茅 孝之	1 組織・機構改革について
2 花上 功	1 移動販売事業について (1) 移動販売事業の巡回箇所拡大について (2) 移動販売事業者への支援策について
3 井上 博明	1 物価高騰から町民の暮らしを守る取り組みについて 2 子育て支援対策について 3 観光・産業連携拠点づくり事業について
4 鈴木 信一	1 学校給食費無償化を実施する考えについて 2 国民健康保険税について (1) 国民健康保険の現状と課題について (2) 18歳以下の均等割を免除する考えについて
5 渡辺 基	1 勤怠管理システムについて 2 学校プールや水泳授業の在り方について
6 熊坂 健太郎	1 下水道管の老朽化対策について 2 第2号公園バスケットコート管理・運営について
7 小林 敬子	1 役場庁舎をはじめとした公共施設への太陽光発電設備の導入について 2 八菅山いこいの森駐車場から鳶尾山入口までの町道について 3 荒廃農地等の解消に向けた取り組みについて
8 岸上 敦子	1 乳幼児における子育て環境の充実について 2 男女共同参画の推進について (1) 本町における性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に対する認識と解消に向けた取り組みについて (2) 小中学校における性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の理解を深めるための教育・学習の取り組みについて
9 佐藤 りえ	1 男性の育児参加支援について 2 がん患者への支援について
10 茅 大夢	1 企業版ふるさと納税について

(2) 第2回定例会(6月)

※敬称略

質問者	質問内容
1 茅 孝之	1 未病対策におけるウェルビーイングを目指して
2 井上 博明	1 公共施設等総合管理計画について (1) 個別施設計画第1期の進捗状況と計画推進の課題について (2) 専門部署の設置が必要と考えるが、町の考えについて 2 観光交流の促進について (1) 観光行政の現状と課題について (2) 愛川地区を観光地として形成する考えについて 3 林野火災対策について
3 鈴木 信一	1 地域公共交通計画の策定について 2 高齢者の外出支援について 3 女性職員の管理職登用について
4 花上 功	1 道徳教育の推進について
5 渡辺 基	1 地域公共交通計画策定の進捗状況について 2 校務支援システムを導入する考えについて 3 障がい者自立支援のための物品等調達の現状について
6 岸上 敦子	1 地球温暖化対策について (1) 温室効果ガス排出量削減におけるこれまでの取組状況について (2) デコ活への賛同や宣言を行い、更なる脱炭素への取組を進める考えについて 2 児童・生徒の睡眠教育の推進について (1) 睡眠教育に対する認識について (2) 児童・生徒の睡眠状況の実態について
7 小林 敬子	1 本町における不登校児童・生徒に対する支援体制について 2 志田峠口の土地利用について
8 阿部 隆之	1 町立保育所の民営化について 2 糖尿病予防のための取り組みについて
9 茅 大夢	1 児童館の運営について 2 農業振興について 3 無縁遺骨について

質問者	質問内容
10 佐藤 りえ	1 感震ブレーカー購入費用の助成について 2 狹隘道路について
11 熊坂 健太郎	1 企業誘致条例について

(3) 第3回定例会(9月)

※敬称略

質問者	質問内容
1 茅 孝之	1 人口減少対策について (1) 関係人口を増やす取組みについて (2) 移住定住施策について (3) 結婚支援について
2 井上 博明	1 町長の政治姿勢について (1) 小野澤町政3期の自己評価について (2) 令和8年度予算編成方針の考え方について 2 スポーツ施設の更なる充実について (1) 第1号公園プールの今後のあり方や再整備に係る現在の検討状況について (2) 第1号公園テニスコートの改修時期について (3) 田代運動公園にバスケットコートを整備する考えについて 3 半原水源地跡地の整備事業計画について
3 花上 功	1 森林保全について
4 渡辺 基	1 防災対策について (1) 避難生活環境の改善について (2) 官民連携体制の構築について (3) 防災DXの推進について 2 ゼロカーボンシティ宣言について
5 佐藤 りえ	1 自転車の安全利用について 2 防災減災対策のさらなる向上に向けて
6 鈴木 信一	1 危険木による事故を未然に防ぐ対策について 2 学校活動における保護者負担の更なる軽減策について
7 茅 大夢	1 成年後見制度(権利擁護支援センター)について 2 外国籍児童生徒の日本語指導について

質問者	質問内容
8 岸上 敦子	1 マイナ救急について 2 介護保険事業について (1) 要介護認定調査の内容と人員体制について (2) ケアマネージャーのシャドーワークの認識について
9 小林 敬子	1 包括的性教育について 2 高田橋際交差点付近における道路安全対策について 3 農地の適正管理について
10 熊坂 健太郎	1 ソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）について 2 SNSを活用したシティプロモーションについて

(4) 第4回定例会(12月)

※敬称略

質問者	質問内容
1 茅 孝之	<p>1 中津川を活かしたまちづくりについて</p> <p>(1) 宮ヶ瀬ダムとの連携強化について</p> <p>(2) 水辺活用協議会等の設立の考えについて</p> <p>(3) 水源地跡地における河川の活用について</p>
2 花上 功	<p>1 正しい歴史教育の必要性について</p> <p>(1) 教科書採択の基本的な考え方について</p> <p>(2) 教科書採択までの手順について</p> <p>(3) 教科書選定委員会の構成について</p> <p>(4) 真実に基づいた正しい歴史を子ども達に教えるにはどうするべきかについて</p>
3 井上 博明	<p>1 危険木対策について</p> <p>(1) 関係機関と連携した取り組みについて</p> <p>(2) 危険木に特化した補助制度を創設する考えについて</p> <p>2 有害鳥獣対策について</p> <p>(1) 有害鳥獣対策補助事業の拡大や新たな取り組みを行う考えについて</p> <p>(2) 野生鳥獣による被害を防ぐための啓発や研修会の開催などの考えについて</p> <p>3 観光・産業連携拠点づくり事業について</p> <p>(1) 協定締結後、これまでにどのような検討や取り組みが進められているのか、具体的な内容について</p> <p>(2) 町民への情報提供や説明のあり方について</p> <p>(3) 整備着手に向けたロードマップや今後のスケジュールについて</p>
4 鈴木 信一	<p>1 高齢者外出支援策と今後の公共交通施策について</p> <p>2 健康で文化的な暮らしを保障するための町の職場環境づくりについて</p>
5 岸上 敦子	<p>1 災害対策について</p> <p>(1) 本年6月に実施した総合防災訓練に対する成果と課題について</p> <p>(2) 防災力強化3箇年計画のローリング方式による見直しについて</p> <p>2 命を守る感染症対策について</p>

質問者	質問内容
6 井出 一己	1 若者の定住促進について (1) 若者世代(15歳-24歳)の年齢別人口数の推移について (2) 本町の若者世代への移住定住策について 2 奨学金返還制度について
7 阿部 隆之	1 衛生プラントの今後について
8 渡辺 基	1 地域公共交通について (1) 利用実態に合わせた柔軟な移動手段確保の考えについて (2) 公共ライドシェア導入の考えについて 2 自治会の今後の在り方について
9 佐藤 りえ	1 若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策について 2 ひきこもり支援の充実について (1) 本町のひきこもりの実情と支援の状況について (2) 「支援ハンドブック」に対する町の認識について
10 熊坂 健太郎	1 防災行政無線について 2 消防職員・消防団員の熱中症対策について
11 茅 大夢	1 中津河岸段丘の景観について 2 図書館と書店との連携について

4 委員会等

(1) 開催状況

委員会名		開催日数（日）			付託件数（件）					傍聴者数（人）
		会期中	閉会中	計	議案	請願	陳情	その他	計	
議会運営委員会		9	11	20	—	—	—	—	—	8
常任委員会	総務建設	8	2	10	17	0	4	0	21	19
	教育民生	8	2	10	10	0	6	0	16	19
	広報広聴	3	10	13	—	—	—	—	—	14
合計		28	25	53	27	0	10	0	37	60

(2) 議会運営委員会

年月日	主要内容
R7. 2. 10	1 第1回愛川町議会臨時会の運営について
R7. 2. 21	1 第1回愛川町議会定例会の運営について 2 次回定例会の日程について 3 議会基本条例の見直しについて 4 次回の開催日程について
R7. 3. 12	1 新年度予算及び関係議案の所管常任委員会への付託について
R7. 3. 27	1 第1回愛川町議会定例会第6日の運営について 2 本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について 3 第1回愛川町議会定例会の反省点等に関する協議日程について
R7. 3. 27	1 第1回愛川町議会定例会の反省点等について
R7. 5. 9	1 愛川町議会基本条例の一部改正（案）について 2 議会運営に関する事項について （1）陳情審査の取り扱いの判断基準の見直しについて （2）傍聴規則の見直しについて
R7. 5. 23	1 第2回愛川町議会定例会の運営について 2 次回定例会の日程について 3 議長の諮問に関する事項について 4 傍聴規則の見直しについて
R7. 6. 2	1 第2回愛川町議会定例会第1日の運営について
R7. 6. 13	1 第2回愛川町議会定例会第4日の運営について 2 本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について 3 第2回愛川町議会定例会の反省点等に関する協議日程について
R7. 6. 13	1 第2回愛川町議会定例会の反省点等について 2 傍聴規則の見直しについて
R7. 8. 22	1 第3回愛川町議会定例会の運営について 2 次回定例会の日程について
R7. 9. 10	1 各会計の決算認定及び関係議案の所管常任委員会への付託について
R7. 9. 26	1 本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について 2 第3回愛川町議会定例会の反省点等に関する協議日程について
R7. 9. 26	1 第3回愛川町議会定例会の反省点等について

年月日	主要内容
R7. 10. 15	1 第2回愛川町議会臨時会の運営について
R7. 10. 15	1 委員長の互選について 2 副委員長の互選について 3 第2回愛川町議会臨時会の運営について 4 本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について
R7. 11. 21	1 第4回愛川町議会定例会の運営について 2 次回定例会の日程について 3 議長の諮問等に関する事項 (1) 常任委員会所管事務調査について (2) 今後における議会運営方法について ア. 常任委員会のあり方について イ. 議選監査委員のあり方について ウ. 全員協議会のあり方について 4 次回の開催日程について
R7. 12. 12	1 第4回愛川町議会定例会第4日の運営について 2 会期の延長について 3 第4回愛川町議会定例会の反省点等に関する協議日程について
R7. 12. 17	1 第4回愛川町議会定例会第5日の運営について 2 本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について
R7. 12. 17	1 第4回愛川町議会定例会の反省点等について 2 今後における議会運営方法について (1) 常任委員会のあり方について (2) 議選監査委員のあり方について (3) 全員協議会のあり方について

(3) 総務建設常任委員会

年月日	主要内容
R7. 1. 14	1 所管事務調査 (1) 事業説明 ア マーケティング推進事業費 (移住定住ガイドブック作成経費) イ コンビニエンスストア等収納システム管理経費 (コンビニエンスストア等収納事務委託料) ウ ダム周辺地域振興事業費 (宮ヶ瀬湖周辺地域活性化調査業務負担金) (2) 現地調査 ア 農道等維持管理経費 (多面的機能支払事業費補助金) イ 庁舎等維持管理経費 (庁舎分館電気・LAN配線設置等工事)
R7. 3. 13 R7. 3. 18 R7. 3. 21	1 付託議案 8件 (条例関係5件、新年度予算関係3件) 2 陳情第1号 「再審法改正を求める意見書」採択に関する陳情 3 陳情第7号 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書を国に提出することを要望する陳情
R7. 6. 9	1 陳情第14号 工事請負契約に係る軽易な変更について地方自治法第180条第1項に基づく専決事項とすることを求める陳情 2 所管事務調査について



1/14 現地調査 (小沢地区)

農道等維持管理経費：多面的機能支払事業費補助金



3/13 現地調査 (愛川橋付近)

防犯カメラ整備事業費：防犯カメラ設置工事

年月日	主要内容
R7. 7. 31	1 所管事務調査 (1) 令和6年度事業の現地調査等について
R7. 9. 16 R7. 9. 18	1 付託議案 9件(条例関係6件、決算関係3件) 2 陳情第15号 消費税のインボイス制度の廃止を求める意見書提出の陳情 3 総務建設常任委員会所管事務調査等の事業評価について
R7. 10. 15	1 委員長の互選について 2 副委員長の互選について
R7. 12. 2	1 所管事務調査について



7/31 現地調査(平山橋)

橋りょう維持管理経費：平山橋照明灯交換工事



7/31 現地調査(消防署本署)

消防車両購入事業費：消防ポンプ自動車購入費

(4) 教育民生常任委員会

年月日	主要内容
R7. 1. 17	1 所管事務調査 (1) 事業説明 ア 健康づくり普及啓発事業費 (健康ポイント事業) イ 戸籍総合システム管理経費 (戸籍情報システム改修委託料) (2) 現地調査 ア 老人福祉施設維持管理経費 (半原・高峰老人福祉センター机購入費) イ 学校施設整備事業費 (中学校消防設備改修工事) ウ 地域公民館等集会施設整備事業費 (地域公民館プレイルームエアコン整備事業補助金)
R7. 3. 13 R7. 3. 19 R7. 3. 24	1 付託議案 6件 (条例関係2件、新年度予算関係4件)
R7. 6. 2	1 所管事務調査について



1/16 現地調査 (中原中学校)
 学校施設整備事業費：中学校消防設備改修工事



3/13 現地調査 (高峰保育園)
 保育所施設維持管理経費：高峰保育園遊具塗装工事

年月日	主要内容
R7. 8. 13	1 所管事務調査 (1) 令和6年度事業の現地調査等について
R7. 9. 17 R7. 9. 19	1 付託議案 4件(決算関係4件) 2 教育民生常任委員会所管事務調査等の事業評価について
R7. 10. 15	1 委員長の互選について 2 副委員長の互選について
R7. 12. 9	1 陳情第24号 国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情 2 陳情第25号 神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情 3 陳情第18号 国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びにゆきとどいた教育の実現を求める陳情 4 陳情第19号 夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情 5 陳情第20号 安全・安心の医療・介護提供体制を守るため、すべてのケア労働者の処遇改善につなげる報酬10%以上の引き上げを求める陳情 6 陳情第21号 介護保険制度の抜本改善、大幅な処遇改善を求める陳情 7 所管事務調査について



8/13 現地調査(第1号公園)

体育施設管理経費：トレーニングマシン・
ゴムロールマット購入費



8/13 現地調査(健康プラザ)

健康プラザ維持管理経費：外部タイル補修工事

(5) 広報広聴常任委員会

年月日	主要内容
R7.1.14	<ol style="list-style-type: none"> 1 次年度の意見交換会の開催方法等について 2 議会だよりあいかわ第184号について <ol style="list-style-type: none"> (1) 表紙写真について (2) レイアウトについて (3) 本文及び見出しの検討について (4) 第34回議会クイズについて 3 議会だよりあいかわ今後の編集方針について 4 次回の開催日程について
R7.2.12	<ol style="list-style-type: none"> 1 次年度の意見交換会について <ol style="list-style-type: none"> (1) 当日までのスケジュールについて (2) 実施方法等について 2 議会だよりあいかわ一般質問記事の編集方針について <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員会内での校正について (2) 答弁を受けてのひとこと欄について 3 令和6年度愛川町建設業協会との意見交換会実施報告書について 4 次回の開催日程について
R7.3.27	<ol style="list-style-type: none"> 1 議会だよりあいかわ第184号の反省点について 2 意見交換会の内容等について 3 議会だよりあいかわ一般質問記事の編集方針について 4 議会だよりあいかわ第185号の編集方針について <ol style="list-style-type: none"> (1) 表紙の見出し等について (2) 「第35回議会クイズ」の担当について (3) 令和7年度の発行スケジュールについて 5 次回の開催日程について
R7.4.18	<ol style="list-style-type: none"> 1 第12回愛川町議会意見交換会について 2 議会だよりあいかわ一般質問記事の編集方針について 3 「第34回議会クイズ」の応募結果について 4 議会だよりあいかわ第185号について <ol style="list-style-type: none"> (1) 表紙写真について (2) レイアウトについて (3) 本文及び見出しの検討について (4) 第35回議会クイズについて 5 次回の開催日程について

年月日	主要内容
R7. 6. 2	1 第12回愛川町議会意見交換会について 2 議会だよりあいかわ第185号の反省点について 3 議会だよりあいかわの編集方針について (1) 第186号の表紙の見出しについて (2) 「第36回議会クイズ」の担当について 4 次回の開催日程について
R7. 6. 13	1 「第35回議会クイズ」の応募結果について 2 議会だよりあいかわ第186号について (1) 表紙写真について (2) レイアウトについて (3) 本文及び見出しの検討について (4) 第36回議会クイズについて 3 次回の開催日程について
R7. 7. 24	1 第12回愛川町議会意見交換会の反省点等について 2 次回の開催日程について
R7. 9. 1	1 議会だよりあいかわ第186号の反省点について 2 「第36回議会クイズ」の応募結果について 3 第39回愛川町ふるさとまつりへの参加について 4 次回の開催日程について
R7. 9. 26	1 議会だよりあいかわの編集方針について (1) 第187号の表紙の見出しについて (2) 「第37回議会クイズ」の担当について



6/21 町民との意見交換会
令和7年度より『ワールドカフェ方式』の
意見交換会を導入しました



6/21 佐藤教授と参加議員
ファシリテーターとして青森大学の佐藤淳教授を
お招きしました

年月日	主要内容
R7. 10. 15	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長の互選について 2 副委員長の互選について 3 次回開催日について
R7. 10. 24	<ol style="list-style-type: none"> 1 議会だよりあいかわ第187号について <ol style="list-style-type: none"> (1) 表紙写真について (2) レイアウトについて (3) 本文及び見出しの検討について (4) 第37回議会クイズについて 2 次回の開催日程について
R7. 11. 14	<ol style="list-style-type: none"> 1 第39回愛川町ふるさとまつりにおける議場見学会の反省点について 2 議会だよりあいかわ表紙写真の今後の編集方針等について 3 次年度の意見交換会について 4 厚木地区私立幼稚園協会との意見交換実施報告書について 5 次回の開催日程について
R7. 12. 17	<ol style="list-style-type: none"> 1 議会だよりあいかわ第187号の反省点について 2 「第37回議会クイズ」の応募結果について 3 議会だよりあいかわの編集方針について <ol style="list-style-type: none"> (1) 第188号の表紙の見出し等について (2) 「第38回議会クイズ」の担当について 4 次年度の意見交換会について 5 次回の開催日程について



7/31 厚木地区私立幼稚園協会との意見交換会



12/17 広報広聴常任委員会

(6) 行政視察実施状況（令和7年）

※敬称略

No.	実施日	出席者		視察先	調査項目
		常任委員会 ／会派など	出席議員名		
1	R7.1.23	公明党	岸上 敦子 井出 一己 佐藤 りえ	埼玉県飯能市	不登校児支援『ステップアップルーム』の 取り組みについて
2	R7.2.3	公明党	岸上 敦子 井出 一己 佐藤 りえ	静岡県賀茂郡西伊豆町	「トイレトレーラー」導入について
3	R7.2.6	愛川の新時代	渡辺 基 山中 正樹 花上 功 熊坂健太郎 茅 大夢	千葉県南房総市	幼保小中一貫校について
4	R7.2.7			千葉県館山市	たてやま食のまちづくり計画について
5	R7.5.12	愛川の新時代 公明党	渡辺 基 山中 正樹 花上 功 熊坂健太郎 茅 大夢 岸上 敦子 井出 一己 佐藤 りえ	東京都町田市	町田市の高齢者施策について (地域の支え合いによる移動支援の詳細)
6	R7.7.1	愛川の新時代	渡辺 基 山中 正樹 花上 功 熊坂健太郎 茅 大夢	愛知県額田郡幸田町	地域防災の取り組みについて
7	R7.7.2			三重県志摩市	移動販売事業の取り組みについて
8				三重県鳥羽市	議会改革の取り組みについて
9	R7.7.3			静岡県駿東郡長泉町	地域産業の創出について
10	R7.7.17	愛川の新時代	渡辺 基 茅 大夢	神奈川県厚木市	日本語指導ブレイクス運営事業について
11	R7.9.30	令和あいかわ	阿部 隆之 小島総一郎 茅 孝之	大阪府茨木市	ダムパークいばきた（官民連携の公園整備 による、にぎわいの創出について）
12	R7.10.1			滋賀県甲賀市	日本版ライドシェアについて
13				岐阜県各務原市	「チョイソコかがみはら」の取り組みにつ いて
14	R7.10.2			愛知県豊田市	多様なモビリティ運用について
15	R7.11.11	公明党	岸上 敦子 井出 一己 佐藤 りえ	山梨県北杜市	奨学金返還支援事業助成金制度について

(7) 視察来町受入実績（令和7年）

No.	視察日	自治体名・団体名	調査項目
1	R7. 1. 10	栃木県上三川町議会 広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの町民に議会だよりを見ていただくために ・議会だよりの編集発行について
2	R7. 1. 28	長野県箕輪町議会 議会活動活性化委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の活性化について
3	R7. 10. 29	大阪府茨木市議会 北部地域整備対策特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・宮ヶ瀬ダムを活用した観光振興について



1/10 栃木県上三川町議会広報委員会



1/28 長野県箕輪町議会 議会活動活性化委員会



10/29 大阪府茨木市議会
北部地域整備対策特別委員会

行事記録（令和7年1月～令和7年12月）

月	日	行事
1	9	初議会
		全員協議会(議員のみ)
		愛甲商工会新春講演会・商工団体賀詞交換会
	10	栃木県上三川町 行政視察来町
	11	消防出初式
	12	第70回愛川町一周駅伝競走大会
		二十歳のつどい
	14	総務建設常任委員会(所管事務調査)
		広報広聴常任委員会
	15	神奈川県内陸工業団地協同組合 賀詞交換会
	17	教育民生常任委員会(所管事務調査)
		厚木警察署武道始式
		厚木警察署協力団体 賀詞交換会
	18	福祉団体 合同賀詞交換会
	21	民生委員児童委員協議会 賀詞交換会
	22	相愛信用組合 総代新年賀詞交換会
	24	建設業協会 賀詞交換会
		愛甲商工会青年部 新年懇談会
	25	スポーツ協会 賀詞交換会
	27	農業委員会 賀詞交換会
	28	長野県箕輪町 行政視察来町
		神奈川県町村議会議長会 議長・副議長・事務局長合同研修会
	30	大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会 研修会
	31	ありんこ作業所 新春のつどい



月	日	行事
2	1	厚木市制70周年記念式典
	5	小田急多摩線延伸を促進する議員連盟
		友好都市立科町議会との交流会
	7	神奈川県町村議会議長会 役員会・定期総会
		神奈川県町村情報システム共同事業組合 議会定例会
	10	議会運営委員会
		第1回臨時会
		全員協議会(議員のみ)
		愛甲郡町村議会議長会 研修会
	12	会派代表者会議
		広報広聴常任委員会
	17	愛川町議会議員研修会
		全員協議会(議員月例会)
	21	議会運営委員会
22	愛甲郡・愛川町ソフトボール協会 総会	
25	厚木愛甲環境施設組合議会 全員協議会	



月	日	行事
3	3	全員協議会
		本会議(1日目)
		全員協議会(議員のみ)
	4	本会議(2日目)
	5	本会議(3日目)
	8	第31回AGC杯愛川学童野球大会 開会式
	10	服部牧場チーズ工場オープニングセレモニー
	11	本会議(4日目)
	12	本会議(5日目)
		議会運営委員会
	13	総務建設常任委員会(所管事務調査)
		教育民生常任委員会(所管事務調査)
		立志式
	14	厚木愛甲環境施設組合議会 全員協議会
	18	総務建設常任委員会
	19	教育民生常任委員会
	21	総務建設常任委員会
	22	春日台センターセンター3周年記念式典
	24	教育民生常任委員会
	26	厚木愛甲環境施設組合議会 定例会
		公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団評議員会
	27	議会運営委員会
		本会議(6日目)
		全員協議会(議員のみ)
		広報広聴常任委員会
		議会運営委員会
	29	愛川町長杯少年サッカー大会 開会式
31	教職員辞令伝達式(転退職等)	
	小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 役員会	



月	日	行事	
4	1	教職員辞令伝達式(転任採用等)	
	2	令和7年度ありんこ作業所 入所式	
	4	交通安全指導嘱託員委嘱式	
	5	宮ヶ瀬ダム 水とエネルギー館 水道ゾーンリニューアルに伴う内覧会	
	6	愛甲郡ソフトボール協会 開幕式	
	9	民生委員児童委員協議会 定例総会・懇親会	
	11	食生活改善推進団体味彩会 総会	
	15		神奈川県町村議会議長会 役員会・定期総会
			神奈川県町村情報システム共同事業組合 議会定例会
	17		ゆめクラブ愛川 定例総会
			愛川工業クラブ 行政機関との懇談会
			彦坂茂氏 大日本農会緑白綬有功章 授賞記念祝賀会
	18	広報広聴常任委員会	
	19		春季ゲートボール大会
			婦人団体連絡協議会 定期総会
	23	愛甲商工会女性部 通常総会・懇親会	
	25		第1回区長会議
			令和7年度厚木地区私立幼稚園協会 懇親会
	29		教育委員会表彰式
			第20回あいかわ公園つつじまつり



月	日	行事
5	7	神奈川県町村議会議長会 こうみブロック会議
	9	全員協議会(議員月例会)
		議会運営委員会
		防火・防災協会 定例総会
		愛川町建設業協会 通常総会・懇親会
		交通安全母の会連絡協議会 総会
	10	PTA連絡協議会 総会
	13	食品衛生協会 定期総会
	14	清川村議会 正副議長就任挨拶
	15	会派代表者会議
	16	神奈川県町村議会議長会 臨時総会・役員会
		神奈川県町村議会議長会 退任議長慰労会・懇親会
	17	交通安全対策協議会 総会
		特定非営利活動法人あいかわ工房 通常総会
	19	スポーツ協会 定期総会
	20	あいちゃん商店会 通常総会・懇親会
	21	文化協会 定期総会
	23	議会運営委員会
		愛甲商工会 通常総代会
	27	伊勢原市議会 正副議長就任挨拶
		全国町村議会議長会 議長・副議長研修会
		シルバー人材センター 定時総会
	28	相模原市議会 正副議長就任挨拶
		厚木愛甲環境施設組合 懇親会
	31	県央愛川農業協同組合 通常総代会
		生活支援の会あい 通常総会



月	日	行事
6	2	全員協議会(議員のみ)
		本会議(1日目)
		議会運営委員会
		全員協議会(議員のみ)
		広報広聴常任委員会
		教育民生常任委員会
	3	社会福祉協議会 評議員会
	4	本会議(2日目)
	5	本会議(3日目)
	6	大塚下団地共栄会 通常総会・懇親会
	9	総務建設常任委員会
		社会福祉協議会 評議員会
	12	愛川工業クラブ 通常総会・懇談会
	13	議会運営委員会
		本会議(4日目)
		全員協議会(議員のみ)
		広報広聴常任委員会
		議会運営委員会
	20	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団評議員会
	21	町総合防災訓練
		町民との意見交換会
	22	中津川漁業協同組合 総代会
	26	厚木愛甲環境施設組合 臨時全員協議会
		ごみ中間処理施設 建設現場見学会
	27	相愛信用組合 通常総代会



月	日	行事
7	2	美化プラント公害防止対策委員会
	11	大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会 総会
	17	愛川町小田急多摩線延伸促進協議会 総会
	20	ミノワホーム 納涼祭
	22	鎌倉市 正副議長就任挨拶
	23	神奈川県町村議会議長会 定期総会・役員会
		神奈川県町村議会議長会 システム組合議会
	24	全員協議会(議員月例会)
		広報広聴常任委員会
		愛甲郡町村議会議長会 総会・意見交換会
	26	国指定重要無形民俗文化財 貴船まつり懇親会
		SC相模原 愛川町ホームタウンデー
	29	町勤労祭実行委員会
	30	町都市計画審議会
31	総務建設常任委員会	
	厚木地区私立幼稚園協会との意見交換会	
8	5	会派代表者会議
	8	厚木市 正副議長就任挨拶
		小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 総会
	12	厚木愛甲環境施設組合 議会運営委員会
		農業委員会委員 任命式・懇親会
	13	教育民生常任委員会(所管事務調査)
	14	会派代表者会議
		戦没者追悼式
	17	勤労祭野外フェスティバル
	19	厚木愛甲環境施設組合議会 全員協議会
22	議会運営委員会	
29	厚木愛甲環境施設組合議会 定例会	



月	日	行事
9	1	全員協議会
		本会議(1日目)
		全員協議会(議員のみ)
		広報広聴常任委員会
	2	本会議(2日目)
	3	本会議(3日目)
	9	本会議(4日目)
	10	本会議(5日目)
		議会運営委員会
	16	総務建設常任委員会
	17	教育民生常任委員会
	18	総務建設常任委員会
	19	教育民生常任委員会
		ふるさとまつり実行委員会
	26	議会運営委員会
		本会議(6日目)
		全員協議会(議員のみ)
		広報広聴常任委員会
		議会運営委員会
	29	会派代表者会議

月	日	行事
10	2	町表彰審査委員会
	4	防災のつどい
	5	愛川町少年少女剣道大会
	6	会派代表者会議
	9	ゆめクラブ愛川ゲートボール大会
	11	こども議会
	15	第2回議会臨時会
	18	社会福祉大会
	22～ 23	神奈川県町村議会議長会 行政視察
	23	町民親睦ゴルフコンペ表彰式
	24	広報広聴常任委員会
	25	町ゲートボール協会 秋季ゲートボール大会
		ふれあいJAまつり
		町文化協会 創立50周年記念式典・講演会
	26	ふるさとまつり
	29	大阪府茨木市議会 北部地域整備対策特別委員会 行政視察来町
	30	町都市計画審議会
	31	神奈川県町村議会議長会 役員会
神奈川県町村情報システム共同事業組合 議会定例会		



月	日	行事
11	1	愛川町ゲートボール大会
		志田山ホーム 秋祭り
		宮ヶ瀬ダムナイト放流
	2	MOA美術館愛川児童作品展 表彰式
	3	愛川町表彰式
		秋のマス釣り大会
	6	厚木愛甲環境施設組合 クリーンセンター建設現場見学会
	9	町交通安全推進大会
	12	全国町村議会議長会 全国大会
	14	全員協議会(議員月例会)
		広報広聴常任委員会
	16	町スポーツ協会 50周年記念式典
	18	2市1町1村議会議員交流会
		愛甲商工会 チャリティーゴルフパーティー
	20	ゆめクラブ愛川 スカットボール交流大会
		厚木地区私立幼稚園協会大会
	21	議会運営委員会
		神奈川県町村議会議長会 自治功労者表彰式
		神奈川県町村議会議長会 議員研修会
	22	ふれあい広場
愛川町合唱祭		
29	人権啓発のつどい	
30	厚木愛甲環境施設組合 クリーンセンター竣工式	



月	日	行事
12	2	全員協議会(議員のみ)
		全員協議会
		本会議(1日目)
		全員協議会(議員のみ)
		総務建設常任委員会
	4	本会議(2日目)
	5	本会議(3日目)
		大塚下団地共栄会・愛川工業クラブ 合同年末懇親会
	9	教育民生常任委員会
	12	全員協議会(議員のみ)
		議会運営委員会
		本会議(4日目)
		全員協議会(議員のみ)
	17	議会運営委員会
		本会議(5日目)
		広報広聴常任委員会
		議会運営委員会
愛甲郡町村議会議長会 定例会		
25	年末年始火災特別警戒に伴う激励巡視	



歴代正副議長・議員名簿

1 議長

● 合併前

【愛川町議会】

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	小島隆次	昭22. 5.14～昭23. 8.6	2代	高津源太郎	昭23. 8. 6～昭24. 8.20
3代	小倉竹雄	昭24. 9.15～昭25. 9.15	4代	小島巴	昭25. 9.21～昭26. 4.29
5代	大矢孝	昭26. 5. 7～昭30. 1.14			

【高峰村議会】

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	中村謙三	昭22. 5. 9～昭23. 5. 5	2代	諏訪部剛	昭23. 5. 5～昭24.10.31
3代	家城立雄	昭24.10.31～昭26. 4.29	4代	中村菊司	昭26. 5. 2～昭28. 5.12
5代	中丸昇	昭28. 5.12～昭30. 1.14			

【中津村議会】

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	相馬晴義	昭22. 5. ～昭23. 1.11	2代	熊坂政博	昭23. 1.24～昭24. 6.23
3代	杉山英司	昭24. 7.25～昭26. 4.29	4代	杉山英司	昭26. 5.11～昭30. 4.29
5代	福井周道	昭30. 5.18～昭31. 9.29			

● 合併後

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	大矢孝	昭30. 1.19～昭30.10.14	2代	小島剛	昭30.10.17～昭33.10. 7
3代	菊地原公平	昭33.10. 7～昭34.10.14	4代	菊地原公平	昭34.10.23～昭35.10.24
5代	高津富美夫	昭35.10.24～昭37.10.26	6代	小島盛次	昭37.10.26～昭38.10.14
7代	小島盛次	昭38.10.21～昭39.10.30	8代	佐藤清也	昭39.10.30～昭41.11.29
9代	小倉竹雄	昭41.11.29～昭42.10.14	10代	河内保	昭42.10.25～昭45.10.23
11代	高橋傳	昭45.10.23～昭46.10.14	12代	高橋傳	昭46.10.19～昭48.11.15
13代	井上包雄	昭48.11.15～昭50.10.14	14代	諏訪部美教	昭50.10.21～昭54.10.14
15代	大貫至千	昭54.10.18～昭58.10.14	16代	加藤久智	昭58.10.17～昭60.11. 5
17代	中村義一	昭60.11. 5～昭62.10.14	18代	小野沢芳治	昭62.10.20～平元.11. 1
19代	鈴木正	平元.11. 1～平3.10.14	20代	田島典三	平3.10.16～平5.10.29
21代	天野聡	平5.10.29～平6.10.25	22代	橋本利男	平6.10.25～平7.10.14
23代	原新蔵	平7.10.16～平9.10.29	24代	成瀬悦三	平9.10.29～平11.10.14
25代	田淵国夫	平11.10.18～平15.10.14	26代	田島知常	平15.10.20～平16. 1.14
27代	林茂	平16. 1.19～平17.11.17	28代	熊澤俊治	平17.11.17～平19.10.14
29代	中山民子	平19.10.15～平21.11.12	30代	森川絹枝	平21.11.12～平23.10.14
31代	鈴木一之	平23.10.21～平25.11.14	32代	鳥羽清	平25.11.14～平27.10.14

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
33代	小島総一郎	平 27. 10. 16～平 29. 10. 24	34代	小島総一郎	平 29. 10. 24～令元. 10. 14
35代	馬場 司	令元. 10. 16～令 3. 11. 5	36代	渡辺 基	令 3. 11. 5～令 5. 10. 14
37代	井出 一己	令 5. 10. 16～令 7. 10. 15	38代	山中正樹	令 7. 10. 15～

2 副議長

● 合併前

【愛川町議会】

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	大矢 孝	昭 22. 5. 14～昭 23. 8. 6	2代	新井盛蔵	昭 23. 8. 6～昭 24. 9. 15
3代	小倉久吉	昭 24. 9. 15～昭 25. 9. 21	4代	河内 保	昭 25. 9. 21～昭 26. 4. 29
5代	八木高三郎	昭 26. 5. 7～昭 30. 1. 14			

【高峰村議会】

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	成井 泉	昭 22. 5. 9～昭 23. 5. 5	2代	中村菊司	昭 23. 5. 5～昭 24. 10. 31
3代	有賀愛次郎	昭 24. 10. 31～昭 26. 4. 29	4代	大矢織平	昭 26. 5. 2～昭 28. 5. 12
5代	平本龍吉	昭 28. 5. 12～昭 30. 1. 14			

【中津村議会】

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	杉山英司	昭 22. 5. ～昭 24. 7. 25	2代	大野金作	昭 24. 7. 25～昭 26. 4. 29
3代	薄 茂	昭 26. 5. 11～昭 30. 4. 29	4代	熊坂欣一	昭 30. 5. 18～昭 31. 9. 29

● 合併後

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
初代	中丸 昇	昭 30. 1. 19～昭 30. 10. 14	2代	菊地原公平	昭 30. 10. 17～昭 33. 10. 7
3代	福井周道	昭 33. 10. 7～昭 34. 6. 24	4代	高津富美夫	昭 34. 6. 27～昭 34. 10. 14
5代	小島盛次	昭 34. 10. 23～昭 35. 10. 24	6代	薄 茂	昭 35. 10. 24～昭 37. 10. 26
7代	佐藤清也	昭 37. 10. 26～昭 38. 10. 14	8代	佐藤清也	昭 38. 10. 21～昭 39. 10. 30
9代	小倉竹雄	昭 39. 10. 30～昭 41. 11. 29	10代	河内 保	昭 41. 11. 29～昭 42. 10. 14
11代	相馬俊夫	昭 42. 10. 25～昭 44. 10. 23	12代	高橋 傳	昭 44. 10. 23～昭 45. 10. 23
13代	井上包雄	昭 45. 10. 23～昭 46. 10. 14	14代	井上包雄	昭 46. 10. 19～昭 48. 11. 15
15代	伊従英司	昭 48. 11. 15～昭 50. 10. 14	16代	大貫至千	昭 50. 10. 21～昭 52. 11. 9
17代	加藤久智	昭 52. 11. 9～昭 54. 10. 14	18代	沼田三郎	昭 54. 10. 18～昭 56. 11. 12
19代	中村義一	昭 56. 11. 12～昭 58. 10. 14	20代	林 勇	昭 58. 10. 17～昭 60. 11. 5
21代	鈴木 正	昭 60. 11. 5～昭 62. 10. 14	22代	田島典三	昭 62. 10. 20～昭 63. 10. 17
23代	原 新蔵	昭 63. 10. 17～平元. 11. 1	24代	橋本利男	平元. 11. 1～平 2. 11. 2

代別	氏名	就任年月日～退任年月日	代別	氏名	就任年月日～退任年月日
25代	佐藤泰一	平 2.11. 2～平 3.10.14	26代	天野 聡	平 3.10.16～平 4.10.12
27代	樫山敬一	平 4.10.12～平 5.10.29	28代	馬場光義	平 5.10.29～平 6. 6.13
29代	藤本敏夫	平 6. 6.16～平 6.10.25	30代	藤本敏夫	平 6.10.25～平 7.10.14
31代	成瀬悦三	平 7.10.16～平 8.10.22	32代	田淵国夫	平 8.10.23～平 9.10.29
33代	田島知常	平 9.10.29～平 10.10.22	34代	伊従正司	平 10.10.22～平 11.10.14
35代	中村文夫	平 11.10.18～平 13.11.12	36代	木藤照雄	平 13.11.12～平 15.10.14
37代	林 茂	平 15.10.20～平 16. 1.19	38代	熊澤俊治	平 16. 1.19～平 17.11.17
39代	中山民子	平 17.11.17～平 19.10.14	40代	森川絹枝	平 19.10.15～平 21.11.12
41代	鈴木一之	平 21.11.12～平 23.10.14	42代	鳥羽 清	平 23.10.21～平 24.10. 9
43代	小倉英嗣	平 24.10. 9～平 25.11.14	44代	馬場 司	平 25.11.14～平 26.10.28
45代	小島総一郎	平 26.10.28～平 27.10.14	46代	熊坂弘久	平 27.10.16～平 29.10.24
47代	井出一己	平 29.10.24～令元.10.14	48代	井上博明	令元.10.16～令 3.11.5
49代	木下眞樹子	令 3.11.5～令 5.10.14	50代	山中正樹	令 5.10.16～令 7.10.15
51代	小林敬子	令 7.10.15～			

3 議員

● 合併前

【愛川町議会】

S.22.4.30～S.26.4.29

伊従利之助	小島 巴	大矢 孝	小林 金蔵	大矢 良	池松 茂雄
大貫 清次	小島 光詞	八木 新一	新井 盛蔵	河内 保	小島 正次
小島 隆次	小島 寅吉	高津源太郎	小島 久吉	小倉 竹雄	小倉 安寿
八木 新作	森 金助	佐藤 敬一	大貫 久寿		

S.26.4.30～S.30.1.14

大矢 孝	小島 匡三	甘利 兵作	竹内 貞二	佐藤 好筆	古座野良助
大貫 安雄	佐藤 英一	大貫 清次	小倉 竹雄	神崎 邦芳	小島 久吉
大矢 富雄	奈良 善吉	成瀬伝三郎	小島 剛	山田 朝吉	河内 保
新井 峯政	八木高三郎	小島 巴	菊地原義三		

【高峰村議会】

S.22.4.30～S.26.4.29

榎本 熊一	諏訪部 剛	有賀愛次郎	成井 泉	小川平太郎	中村 菊司
平本五郎治	八木 初次	落合秋太郎	馬場 光蔵	小川隆一郎	成井 菊造
平本才一郎	菊地原順蔵	家城 立雄	新井 清	中村 謙三	小野澤市作

S.26.4.30～S.30.1.14

成井 菊造	小野澤幸衛	平本 龍吉	中丸 昇	高木 金吾	小野澤市作
成井 正仁	和田 為吉	熊沢 保造	小林万之助	中村 菊司	大矢 織平
佐藤 清也	池田 嶺三	諏訪部 明	八木 朝次		

【中津村議会】

S.22.4.30～S.26.4.29

関戸 弥市	熊坂 政博	山田 藤晴	関根 芳次	柳川 勲	角田 晴司
大野 金作	平川 俊雄	関戸 守	杉山 英司	中村 稲造	石塚梅次郎
相馬 晴義	熊坂 義国	近藤義三郎	幡野 茂八	萩野 朋茂	佐川 たけ

S.26.4.30～S.30.4.29

茅 新三	関戸 守	薄 茂	矢後 栄作	熊坂 昇平	杉山 英司
大野 義晴	中屋 重徳	茅 武次	柳川 勲	本間 秀三	柳川 友房

S.30.4.30～S.31.9.29

福井 周道	長島 三郎	相馬 俊夫	平川 安美	城所 春吉	篠崎 新太
熊坂 欣一	内野 仙造	梅沢 元治	矢後 儀量	市川 清忠	大野 弘

● 合併後

S.30.1.19～S.30.10.14

新井 峯政	平本 龍吉	小島 巴	諏訪部 明	神崎 邦芳	奈良 善吉
小野澤市作	佐藤 好筆	小島 剛	大矢 孝	中丸 昇	古座野良助
大貫 安雄	武内 貞二	成井 菊造	山田 朝吉	菊地原義三	河内 保
佐藤 英一	八木 朝次	熊沢 保造	小林万之助	小島 久吉	和田 為吉
中村 菊司	池田 嶺三	高木 金吾	小野澤幸衛	大矢 冨雄	小倉 竹雄
佐藤 清也	成井 正二	小島 匡三	八木高三郎	大貫 清次	成瀬伝三郎
大矢 織平	甘利 兵作				

S.30.10.17～S.34.10.14

小島 義明	荻田 謙三	高津冨美夫	大貫 喜武	小倉 竹雄	井上 義次
小島 民章	宮崎 信行	大貫 嘉一	菊地原公平	中里 徳治	平本吾郎治
今井 嘉平	熊坂 欣一	内野 仙造	相馬 俊夫	平川 安美	城所 春吉
篠崎 新太	小島英五郎	伊従 理則	小島 盛次	荻田 忠三	河内 正光
新井 正市	大矢 孝	小島 剛	和田 正	中丸 昇	新井 清
小野 武治	諏訪部 明	長島 三郎	福井 周道	梅沢 元治	矢後 儀量
市川 清忠	大野 弘				

S.34.10.23～S.38.10.14

薄 茂	佐藤 清也	小倉 恒治	茅 眞三	小島英五郎	小倉 芳雄
千葉 道雄	柳川 佐久	中村 知治	井上 包雄	松本 静江	新井 清
伊従 理則	中里 徳治	河内 保	諏訪部 明	高津冨美夫	関戸 守
内藤 朝雄	小島 盛次	茅 新三	今井 嘉平	井上 義次	小倉 竹雄
小島 剛	小島 巴	和田 正	大矢 良	菊地原公平	畑山 栄作
高橋 傳	角田 晴司				

S.38.10.21～S.42.10.14

高津冨美夫	諏訪部 明	小倉 秀文	松本 静江	小島 剛	井上 明
伊従 実	近藤 賢治	栗山 秀晴	吉田 国松	高橋 傳	矢後 栄作
中村 知治	篠崎 忠雄	河内 保	佐藤 清也	小島 盛次	内藤 朝雄
井上 義次	小島 巴	大貫 嘉一	平本 清	小倉 竹雄	小倉 鐘治
柳川 市郎	茅 新三				

S.42.10.25～S.46.10.14

河内 保	井上 義次	小島 剛	小島 利徳	平本 清	小島 金秋
相馬 俊夫	矢後 栄作	八木 基治	伊従 実	諏訪部美教	斎藤 恒男
大貫 至千	佐藤 重雄	小倉 義正	内藤 文平	諏訪部 明	沼田 三郎
林 政一	井上 明	伊従 英治	角田 晴司	柳川 林造	高橋 傳
井上 包雄	山崎 翁				

S.46.10.19~S.50.10.14

高橋 傳	井上 包雄	中村 義一	甘利 英雄	伊従 英治	斎藤 恒男
平本 清	小島 利徳	角田 晴司	林 政一	斎藤 信男	小川 重雄
熊坂 蔵造	諏訪部美教	馬場 登美	山田 延由	角田 勇造	小島 金秋
沼田 三郎	大貫 至千	加藤 久智	山崎喜久代	小倉 久治	新井 昭平
諏訪部 明	萩原 保雄				

S.50.10.21~S.54.10.14

諏訪部美教	加藤 久智	山崎喜久代	蘭牟田辰巳	小川 重雄	沼田 三郎
原 新蔵	角田 勇造	内野 勇	鈴木 正	熊沢 猛	伊従 英治
甘利 英雄	小島 金秋	小野沢芳治	熊坂 紫朗	小倉 久治	天野 聡
林 勇	小倉 義正	大貫 至千	中村 義一	山田喜久男	小島 利徳
諏訪部 明	萩原 保雄				

S.54.10.18~S.58.10.14

大貫 至千	沼田 三郎	橋本 利男	佐藤 泰一	田島 典三	佐藤 信夫
原 新蔵	鈴木 正	熊沢 猛	熊坂 紫朗	角田 勇造	甘利 英雄
小倉 義正	山口 慶治	山田 良助	藤本 敏夫	小川 重雄	天野 聡
林 勇	小野沢芳治	加藤 久智	伊従 英治	中村 義一	今銚 勉
井上 博明	萩原 保雄				

S.58.10.17~S.62.10.14

加藤 久智	林 勇	成瀬 悦三	小島 邦幸	樫山 敬一	熊坂 孝志
田島 知常	今銚 勉	山田 良助	佐藤 泰一	橋本 利男	田島 典三
藤本 敏夫	鈴木 正	原 新蔵	小野沢芳治	天野 聡	熊坂 紫朗
中村 義一	大貫 至千	萩原 保雄	佐藤 信夫	熊坂 忠雄	
			~S.59. 6. 4	S. 60. 10. 14~	

S.62.10.20~H. 3.10.14

小野沢芳治	原 新蔵	河内 国保	荻田 重信	馬場 光義	伊従 正司
田淵 国夫	藤本 敏夫	熊坂 忠雄	成瀬 悦三	樫山 敬一	橋本 利男
佐藤 泰一	田島 知常	中村 義一	天野 聡	鈴木 正	田島 典三
井上 博明	萩原 保雄	今銚 勉	小島 邦幸	木藤 照雄	中村 文夫
		~S.63. 4. 7	~H.1. 7. 13	H. 1. 10. 16~	H. 1. 10. 16~

H.3.10.16~H.7.10.14

田島 典三	天野 聡	森川 絹枝	大倉 茂利	林 茂	小林 健
木藤 照雄	中村 文夫	河内 国保	田島 知常	井上 博明	田淵 国夫
荻田 重信	馬場 光義	伊従 正司	熊坂 忠雄	藤本 敏夫	橋本 利男
原 新蔵	成瀬 悦三	樫山 敬一	蛭田 端雄	中山 民子	
			~H.4. 7. 11	H. 5. 10. 17~	

H. 7.10.16~H.11.10.14

成瀬 悦三	伊従 正司	熊坂 徹	馬場 学郎	熊澤 俊治	小島総一郎
平本 守	水越 恵一	中山 民子	森川 絹枝	林 茂	大倉 茂利
木藤 照雄	中村 文夫	河内 国保	田淵 国夫	田島 知常	荻田 重信
井上 博明	熊坂 忠雄	檜山 敬一	原 新蔵		

H.11.10.18~H.15.10.14

田淵 国夫	木藤 照雄	梶原 正弘	小倉 英嗣	鳥羽 清	鈴木 一之
鎌田 正芳	熊坂 徹	熊澤 俊治	小島総一郎	平本 守	水越 恵一
中山 民子	森川 絹枝	林 茂	中村 文夫	田島 知常	井上 博明
熊坂 敏雄	馬場 学郎	成瀬 和治			
~H.13. 8.20	~H.14.12.19	H.13.10.22~			

H.15.10.20~H.17.11.17

林 茂	熊澤 俊治	山中 正樹	馬場 司	小林 敬子	成瀬 和治
梶原 正弘	小倉 英嗣	鳥羽 清	鈴木 一之	熊坂 徹	小島総一郎
水越 恵一	中山 民子	森川 絹枝	井上 博明	田島 知常	梶原 安弘
				~H.16. 1.14	~H.16. 1.14
矢後 和代	近藤 幸子	佐藤 茂	※H.15.10.20~H.16.1.14 議長 田島 知常 副議長 林 茂		
~H.17.10.18	H.17.10.23~	H.17.10.23~			

H.17.11.17~H.19.10.14

熊澤 俊治	中山 民子	近藤 幸子	佐藤 茂	山中 正樹	馬場 司
小林 敬子	成瀬 和治	梶原 正弘	小倉 英嗣	鳥羽 清	鈴木 一之
熊坂 徹	小島総一郎	水越 恵一	森川 絹枝	林 茂	井上 博明

H.19.10.15~H.23.10.14

中山 民子	森川 絹枝	渡辺 基	熊坂 弘久	井出 一己	近藤 幸子
山中 正樹	馬場 司	小林 敬子	成瀬 和治	小倉 英嗣	鳥羽 清
鈴木 一之	熊坂 徹	熊澤 俊治	小島総一郎	林 茂	井上 博明

H.23.10.21~H.27.10.14

鈴木 一之	小倉 英嗣	熊坂 崇徳	佐藤 りえ	木下眞樹子	玉利 優
佐藤 茂	渡辺 基	熊坂 弘久	井出 一己	馬場 司	小林 敬子
鳥羽 清	小島総一郎	井上 博明	山中 正樹	篠崎 直紀	
			~H.25. 8. 8	H.25.10.21~H.27.2.16	

H.27.10.16~R.1.10.14

小島総一郎	井出 一己	阿部 隆之	岸上 敦子	鈴木 信一	熊坂 崇徳
佐藤 りえ	木下眞樹子	佐藤 茂	渡辺 基	熊坂 弘久	山中 正樹
馬場 司	小林 敬子	小倉 英嗣	井上 博明		

R.1.10.16～R.5.10.14

渡辺 基	木下眞樹子	岸上 敦子	茅 孝之	玉利 優	鈴木 信一
佐藤 りえ	阿部 隆之	佐藤 茂	小林 敬子	井出 一己	馬場 司
山中 正樹	小島総一郎	井上 博明	熊坂 崇徳		
			～R5. 3. 31		

R.5.10.16～

山中 正樹	小林 敬子	茅 大夢	茅 孝之	花上 功	熊坂健太郎
岸上 敦子	佐藤 りえ	阿部 隆之	鈴木 信一	渡辺 基	井出 一己
小島総一郎	井上 博明				



令和5年10月16日 第3回臨時会

4 歴代役職名簿

※S：昭和，H：平成，R：令和

年月日	議長	副議長
S62. 10. 20	小野沢芳治	田島 典三
S63. 10. 20	小野沢芳治	原 新蔵
H1. 11. 1	鈴木 正	橋本 利男
H2. 11. 2	鈴木 正	佐藤 泰一
H3. 10. 16	田島 典三	天野 聡
H4. 10. 16	田島 典三	樫山 敬一
H5. 10. 29	天野 聡	馬場 光義
H6. 6. 17	天野 聡	藤本 敏夫
H6. 10. 25	橋本 利男	藤本 敏夫
H7. 10. 16	原 新蔵	成瀬 悦三
H8. 10. 23	原 新蔵	田淵 国夫
H9. 10. 29	成瀬 悦三	田島 知常
H10. 10. 22	成瀬 悦三	伊従 正司
H11. 10. 18	田淵 国夫	中村 文夫
H13. 11. 12	田淵 国夫	木藤 照雄
H15. 10. 20	田島 知常	林 茂
H16. 1. 19	林 茂	熊澤 俊治
H17. 11. 17	熊澤 俊治	中山 民子
H19. 10. 15	中山 民子	森川 絹枝
H21. 11. 12	森川 絹枝	鈴木 一之
H23. 10. 21	鈴木 一之	鳥羽 清
H24. 10. 9	鈴木 一之	小倉 英嗣
H25. 8. 23	鈴木 一之	小倉 英嗣
H25. 11. 14	鳥羽 清	馬場 司
H26. 10. 28	鳥羽 清	小島総一郎
H27. 10. 16	小島総一郎	熊坂 弘久
H29. 10. 24	小島総一郎	井出 一己
R1. 10. 16	馬場 司	井上 博明
R3. 11. 5	渡辺 基	木下眞樹子
R5. 10. 16	井出 一己	山中 正樹
R7. 10. 15	山中 正樹	小林 敬子

議会運営委員会		
年月日	委員長	副委員長
S62. 10. 20	橋本 利男	井上 博明
S63. 10. 20	成瀬 悦三	馬場 光義
H1. 11. 1	樫山 敬一	荻田 重信
H2. 11. 2	田島 知常	田淵 国夫
H3. 10. 16	樫山 敬一	河内 国保
H4. 10. 16	馬場 光義	木藤 照雄
H5. 10. 29	木藤 照雄	荻田 重信
H6. 6. 17	木藤 照雄	荻田 重信
H6. 10. 25	荻田 重信	林 茂
H7. 10. 16	伊従 正司	大倉 茂利
H8. 10. 23	中村 文夫	馬場 学郎
H9. 10. 29	水越 恵一	林 茂
H10. 10. 22	林 茂	森川 絹枝
H11. 10. 18	小島総一郎	鎌田 正芳
H13. 11. 12	熊澤 俊治	熊坂 徹
H15. 10. 20	鈴木 一之	小島総一郎
H16. 1. 19	鈴木 一之	小島総一郎
H17. 11. 17	梶原 正弘	水越 恵一
H19. 10. 15	成瀬 和治	熊坂 徹
H21. 11. 12	小倉 英嗣	井出 一己
H23. 10. 21	井出 一己	山中 正樹
H24. 10. 9	井出 一己	山中 正樹
H25. 8. 23	井出 一己	鳥羽 清
H25. 11. 14	小倉 英嗣	鈴木 一之
H26. 10. 28	小倉 英嗣	鈴木 一之
H27. 10. 16	山中 正樹	木下眞樹子
H29. 10. 24	馬場 司	佐藤 りえ
R1. 10. 16	木下眞樹子	鈴木 信一
R3. 11. 5	熊坂 崇徳	小林 敬子
R5. 2. 17	小林 敬子	山中 正樹
R5. 10. 16	佐藤 りえ	渡辺 基
R7. 10. 15	岸上 敦子	茅 大夢

総務常任委員会		
年月日	委員長	副委員長
S62. 10. 20	天野 聡	小島 邦幸
S63. 10. 20	佐藤 泰一	萩原 保雄
H1. 11. 1	成瀬 悦三	馬場 光義
H2. 11. 2	藤本 敏夫	河内 国保
H3. 10. 16	馬場 光義	荻田 重信
H4. 10. 16	熊坂 忠雄	井上 博明
H5. 10. 29	田淵 国夫	林 茂
H6. 10. 25	河内 国保	小林 健
H7. 10. 16	荻田 重信	水越 恵一
H8. 10. 23	田島 知常	平本 守
H9. 10. 29	木藤 照雄	馬場 学郎
H10. 10. 22	中村 文夫	大倉 茂利
H11. 10. 18	水越 恵一	鈴木 一之
H13. 11. 12	平本 守	鳥羽 清
H15. 10. 20	鳥羽 清	成瀬 和治
H16. 1. 19	鳥羽 清	成瀬 和治
総務建設常任委員会		
H17. 11. 17	井上 博明	成瀬 和治
H19. 10. 15	鳥羽 清	鈴木 一之
H21. 11. 12	馬場 司	熊坂 弘久
H23. 10. 21	熊坂 弘久	井上 博明
H25. 11. 14	井出 一己	小林 敬子
H27. 10. 16	佐藤 茂	佐藤 りえ
H29. 10. 24	井上 博明	岸上 敦子
R1. 10. 16	佐藤 りえ	玉利 優
R3. 11. 5	鈴木 信一	井出 一己
R5. 10. 16	井上 博明	小島総一郎
R7. 10. 15	阿部 隆之	花上 功

教育民生常任委員会		
年月日	委員長	副委員長
S62. 10. 20	原 新蔵	田島 知常
S63. 10. 20	田島 知常	熊坂 忠雄
H1. 11. 1	熊坂 忠雄	伊従 正司
H2. 11. 2	成瀬 悦三	萩原 保雄
H3. 10. 16	田淵 国夫	木藤 照雄
H4. 10. 16	伊従 正司	中村 文夫
H5. 10. 29	中村 文夫	井上 博明
H6. 10. 25	木藤 照雄	森川 絹枝
H7. 10. 16	河内 国保	林 茂
H8. 10. 23	中山 民子	熊澤 俊治
H9. 10. 29	小島総一郎	大倉 茂利
H10. 10. 22	熊澤 俊治	平本 守
H11. 10. 18	森川 絹枝	平本 守
H13. 11. 12	井上 博明	小倉 英嗣
H15. 10. 20	梶原 正弘	水越 恵一
H16. 1. 19	梶原 正弘	水越 恵一
H17. 11. 17	小倉 英嗣	馬場 司
H19. 10. 15	馬場 司	山中 正樹
H21. 11. 12	山中 正樹	渡辺 基
H23. 10. 21	渡辺 基	小林 敬子
H25. 11. 14	渡辺 基	佐藤 りえ
H27. 10. 16	小林 敬子	熊坂 崇徳
H29. 10. 24	山中 正樹	鈴木 信一
R1. 10. 16	熊坂 崇徳	岸上 敦子
R3. 11. 5	阿部 隆之	佐藤 茂
R5. 10. 16	岸上 敦子	小林 敬子
R7. 10. 15	井上 博明	渡辺 基

経済建設常任委員会		
年月日	委員長	副委員長
S62. 10. 20	成瀬 悦三	熊坂 忠雄
S63. 10. 20	樫山 敬一	小島 邦幸
H1. 11. 1	田島 知常	田淵 国夫
H2. 11. 2	熊坂 忠雄	井上 博明
H3. 10. 16	伊従 正司	中村 文夫
H4. 10. 16	荻田 重信	林 茂
H5. 10. 29	河内 国保	小林 健
H6. 10. 25	中村 文夫	大倉 茂利
H7. 10. 16	田淵 国夫	森川 絹枝
H8. 10. 23	林 茂	小島総一郎
H9. 10. 29	平本 守	中山 民子
H10. 10. 22	馬場 学郎	小島総一郎
H11. 10. 18	中山 民子	熊澤 俊治
H13. 11. 12	小島総一郎	田島 知常
H15. 10. 20	小倉 英嗣	井上 博明
H16. 1. 19	※ H17. 11 月議会委員会条例の一部 改正に伴い総務常任委員会と経済建 設常任委員会が統合し「総務建設常 任委員会」へ	
H17. 11. 17		

監査委員	
年月日	氏名
S62. 10. 20	佐藤 泰一
S63. 10. 20	藤本 敏夫
H1. 11. 1	藤本 敏夫
H2. 11. 2	中村 義一
H3. 10. 16	成瀬 悦三
H4. 10. 16	橋本 利男
H5. 10. 29	田島 知常
H6. 10. 25	伊従 正司
H7. 10. 16	樫山 敬一
H8. 10. 23	荻田 重信
H9. 10. 29	田淵 国夫
H10. 10. 22	田淵 国夫
H11. 10. 18	林 茂
H13. 11. 12	森川 絹枝
H15. 10. 20	熊澤 俊治
H16. 1. 19	水越 恵一
H17. 11. 17	鈴木 一之
H19. 10. 15	小倉 英嗣
H21. 11. 12	鳥羽 清
H23. 10. 21	馬場 司
H25. 11. 14	熊坂 弘久
H27. 10. 16	井出 一己
H29. 10. 24	渡辺 基
R1. 10. 16	山中 正樹
R3. 11. 5	佐藤 りえ
R5. 10. 16	阿部 隆之
R7. 10. 15	茅 孝之

議会だより編集委員会		
年月日	委員長	副委員長
S62. 10. 20	田島 典三	樫山 敬一
S63. 10. 20	原 新蔵	橋本 利男
H1. 11. 1	橋本 利男	田島 知常
H2. 11. 2	佐藤 泰一	田淵 国夫
H3. 10. 16	天野 聡	伊従 正司
H4. 10. 16	樫山 敬一	荻田 重信
H5. 10. 29	田淵 国夫	木藤 照雄
H6. 10. 25	熊坂 忠雄	中山 民子
H7. 10. 16	中村 文夫	木藤 照雄
H8. 10. 23	木藤 照雄	水越 恵一
H9. 10. 29	林 茂	大倉 茂利
H10. 10. 22	中山 民子	水越 恵一
H11. 10. 18	熊澤 俊治	田島 知常
H13. 11. 12	熊坂 徹	鳥羽 清
H15. 10. 20	成瀬 和治	梶原 正弘
H16. 1. 19	成瀬 和治	梶原 正弘
H17. 11. 17	小林 敬子	馬場 司
H19. 10. 15	馬場 司	近藤 幸子
H21. 11. 12	熊坂 弘久	井出 一己
H23. 10. 21	小林 敬子	渡辺 基
H25. 11. 14	佐藤 茂	熊坂 崇徳
H27. 10. 16	馬場 司	熊坂 崇徳
広報広聴常任委員会		
H29. 10. 24	熊坂 崇徳	阿部 隆之
R1. 10. 16	阿部 隆之	小林 敬子
R3. 11. 5	岸上 敦子	茅 孝之
R5. 10. 16	鈴木 信一	熊坂健太郎
R7. 10. 15	熊坂健太郎	佐藤 りえ

宮ヶ瀬ダム特別委員会		
年月日	委員長	副委員長
H7. 10. 16	成瀬 悦三	熊坂 忠雄
H8. 10. 23	成瀬 悦三	熊坂 忠雄
H9. 10. 29	熊坂 忠雄	荻田 重信
H10. 10. 22	熊坂 忠雄	荻田 重信
H11. 10. 18	木藤 照雄	小島総一郎
H13. 11. 12	木藤 照雄	小島総一郎
安全・安心まちづくり調査研究特別委員会		
年月日	委員長	副委員長
H16. 9. 7	中山 民子	山中 正樹
H17. 11. 17	成瀬 和治	山中 正樹
第5次愛川町総合計画特別委員会		
年月日	委員長	副委員長
H22. 6. 1	林 茂	熊澤 俊治
旧愛川町郷土資料館特別委員会		
年月日	委員長	副委員長
H25. 3. 27	小倉 英嗣	馬場 司
第5次愛川町総合計画後期基本計画特別委員会		
年月日	委員長	副委員長
H28. 12. 2	馬場 司	渡辺 基
第6次愛川町総合計画特別委員会		
年月日	委員長	副委員長
R4. 12. 1	馬場 司	山中 正樹
議会改革推進特別委員会		
年月日	委員長	副委員長
H26. 3. 27	小林 敬子	木下眞樹子
H29. 12. 15	熊坂 弘久	木下眞樹子
R1. 12. 17	渡辺 基	鈴木 信一
R3. 11. 5	井出 一己	茅 孝之

※議会だより編集委員会は
H29. 10. 24 より広報広聴常任委員会へ

令和7年 議年年報

発行 令和8年3月
発行者 愛川町議会 議長 山中 正樹

〒243-0392

神奈川県愛甲郡愛川町角田 251-1

電話 046-285-2111 (代表)

046-285-6927 (直通)

FAX 046-286-5021

e-mail gikai@town.aikawa.kanagawa.jp